

※こちらは実際に「刻盤」をご購入された後にお送りする
「活用マニュアル」です（サンプルとして参考にさせていただきます）

この度は「応用九星気学・現代風水研究所」の公式データ商品「刻盤」をお求めいただき誠にありがとうございます。

この「刻盤」には、年単位で変わる各方位の吉凶を示した「年盤（ねんばん）」、月単位で変わる各方位の吉凶を示した「月盤（げつばん）」、365日間、毎日変わる各方位の吉凶を示した「日盤（にちばん）」、そして2時間単位で変わる各方位の吉凶を示した「刻盤（こくばん）」の4つを掲載しています。

「年盤」「月盤」「日盤」「刻盤」をそれぞれのタイミングでどのように使うかについては、順を追って説明してまいります。

一見複雑に見えるかもしれませんが、決して難しくありません。専門知識がなくてもどなたでも使いこなすことができます。どうか「年盤」「月盤」「日盤」「刻盤」のそれぞれの特性をご理解いただき、毎日の生活に役立てていただきたいと思います。

また、「応用九星気学・現代風水研究所」の「刻盤」には、恐らく他では知ることができない「究極の吉方位」も特別に掲載しております。今まで法人契約先の一部のクライアント以外には公表をしていなかった秘術ですが、データ商品の一般発売から20周年を迎えたのを機に、その信憑性と安全性が完全に確認できたこともあって、この度、一般の実践者向けに余すことなくお伝えすることといたしました。

ぜひ秘術も使いこなしながら、激動の現代社会の中を追い風で乗り越えていただきたいと思います。

応用九星気学・現代風水研究所
主任鑑定士 醍醐虎之介

もくじ

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 1

<第1章 基礎編—基本活用術—>

1. 刻盤のレイアウトについて・・・・・・・・・・・・・・・・P3
2. 年盤・月盤・日盤のそれぞれの特徴・・・・・・・・P7
3. 年盤の使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P8
4. 月盤の使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P21
5. 日盤の使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P27
6. 刻盤の使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P32
7. 効果の現れる時期について・・・・・・・・・・・・P37

<第2章 応用編—吉方秘術—>

1. 秘術データ部分のレイアウト・・・・・・・・・・・・P40
2. 秘術の種類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P41
3. 大三合吉方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P42
4. 天道吉方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P46
5. 同会吉方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P48
6. 輪重吉方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P50
7. 日盤部分の同会吉方・輪重吉方・・・・・・・・P53
8. 大天道吉日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P55
9. 大同会吉日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P57
10. 同会と傾斜・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P59
11. 9年周期のバイオリズム・・・・・・・・・・・・P61
12. 子供の本命星・月命星・・・・・・・・・・・・P64

おわりに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P66

<第1章 基礎編—基本活用術—>

1. 刻盤のレイアウトについて

それでは早速「刻盤」を開いてみましょう。

Eメール納品・CD-R納品の場合は、「EXCEL」というファイルと「PDF」というファイルの2種類からお選びいただけます。(プリントアウト納品の場合はすでに印刷済みの1種類のみです)

EXCELもPDFもどちらも内容は全く同じですが、見やすさという点ではEXCELのほうがずっと上です。表のサイズも自由に変更できますし、ご自身のスケジュールを書き込むこともできます。もしもお使いのパソコンに「EXCEL」というソフト(あるいはEXCEL対応可のソフト)が入っていない場合は、無料でEXCELに対応したソフトをダウンロードできます。

■EXCEL との互換性の高い無料ソフト「LibreOffice」

<http://freesoft-100.com/review/libreoffice.php>

一方、PDFを使って刻盤を開いた場合、写真画像のように表示されますので、画面のサイズ変更や文字の入力などはできませんが、ほとんどのパソコンですぐに開くことができます。

■PDF を無料で開くことができるソフト「Adobe Acrobat Reader」

<https://get.adobe.com/jp/reader/>

お使いのパソコン環境に合わせて使いわけてください。(表のサイズが大きいので通常のスマートフォンでは開くことは困難です。パソコンをお持ちでない場合は、ネットカフェやオフィスコンビニで「刻盤」を開いて、必要に応じて印刷をされると良いでしょう。ただし、印刷サイズをきちんと合わせてから印刷ボタンを押すようにしてください)

「刻盤」は主に2つのパートで構成されています。

EXCEL の場合は、ファイルを開くと13枚のシートが重なった状態で保存されています。

黒土星中宮	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四绿木星	三碧水星	深緑:六三合(12歳)	深緑:同命方(12歳)	一白水星の2016年	土水星+一白水	
2016年度	年盤・月盤・日盤	2016年2月	2016年3月	2016年4月	2016年5月	2016年6月	2016年7月	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月	2017年1月

拡大すると以下のとおりです。(4月以降が右に続きます)

黒土星中宮	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星
2016年度 年盤・月盤・日盤	2016年2月	2016年3月	2016年4月	...

<—日盤データ部分—> <-----刻盤データ部分----->

左の「日盤」データ部分は、その年の「年盤」と「月盤」

そして365日分の「日盤」が掲載されています。

応用九星気学・現代風水研究所のデータ商品「日盤」と全く同じものです。

(そのため、新たに日盤を購入する必要はありません)

そして右の部分が「刻盤」のデータです。

2月から3月、4月・・・と続いて翌年の1月までの12ヶ月分が掲載されています。

PDF ファイルの場合は12ヶ月分がすべて1つにまとめて掲載されています。

少し見にくいですがご了承ください。

吉方位はピンク色で示していますが、もしもデータを開いても色がついていない場合には、お使いのEXCELが古いバージョンだったり、EXCELとの互換性が不十分である可能性があります。その場合は、最新のEXCELで開きなおすか、PDFで開くようにしてください。

(この説明を読まれても、「刻盤」の開き方がわからないという場合は、サポートいたしますので、営業時間内にお電話をいただくか、あるいはEメールでご相談ください)

●日盤データ部分のレイアウトについて

日盤商品の説明と同じ内容となりますが、以下ご案内いたします。

日盤データ部分は以下のような表が表示されます。この表は「年盤」と「月盤」を表します。

つまり、1年間ずっと変わらずに各方位を支配している吉凶と、毎月変わる各方位の吉凶です。「年盤」と「月盤」の使い方はこの後、説明します。

2016年 年盤と月盤(本命星:一白水星, 月命星:一白水星)										最大吉方位:三碧木星・四緑木星				本命:二黒土星, 輔星:六白金星	
日	曜	時	中宮	北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(18位)	イオリアム
2016年	二黒土星	中宮	七赤金星	五黄星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(18位)	本命:一白水星(二黒土星)	
平成28年	申年(酉)			高砂/五黄星		本命星		曜利殺		本命約殺(輔星)	北	西	年盤月盤の秘術吉方位なし	2016年 吉方位台(秘術運期)	
2月	二黒土星	中宮	七赤金星	五黄星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
2月4日10時40分	立春			五黄星		月命星		月曜/曜利殺		約殺(輔星)	南	西	-	-	
3月	一白水星	中宮	六白金星	四緑木星	八白土星	九紫火星	五黄星	七赤金星	三碧木星	二黒土星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	☆☆☆☆☆(大天運吉月)	
3月9日12時44分	啓祭			曜利殺				月曜		小児殺	西南(高砂/18位)	-	-	-	
4月	九紫火星	中宮	五黄星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四緑木星	六白金星	二黒土星	一白水星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
4月4日17時26分	清明			五黄星		約殺/土曜利殺	曜利殺			小児殺	西	西南	-	-	
5月	八白土星	中宮	四緑木星	二黒土星	六白金星	七赤金星	三碧木星	五黄星	一白水星	九紫火星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
5月5日10時42分	立夏			曜利殺/小児殺		約殺(輔星)		五黄星		月曜	東	東	-	-	
6月	七赤金星	中宮	三碧木星	一白水星	五黄星	六白金星	二黒土星	四緑木星	九紫火星	八白土星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	☆☆(吉月)	
6月5日14時49分	芒種			月曜		月命星		小児殺		曜利殺	西北(高砂/18位)	-	-	-	
7月	六白金星	中宮	二黒土星	九紫火星	四緑木星	五黄星	一白水星	三碧木星	八白土星	七赤金星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
7月7日01時03分	小暑			約殺/小児殺		月曜		月命星		○/土曜利殺	東	東	-	-	
8月	五黄星	中宮	一白水星	八白土星	三碧木星	四緑木星	九紫火星	二黒土星	七赤金星	六白金星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
8月7日10時32分	立秋			月曜		月曜		約殺		小児殺	南	南	-	-	
9月	四緑木星	中宮	九紫火星	七赤金星	二黒土星	三碧木星	八白土星	一白水星	六白金星	五黄星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	☆☆(吉月)	
9月7日12時01分	白露			約殺(輔星)		曜利殺		月曜		○	南	南	-	-	
10月	三碧木星	中宮	八白土星	六白金星	一白水星	二黒土星	七赤金星	九紫火星	五黄星	四緑木星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	☆☆☆(天運吉月)	
10月8日02時03分	寒露			○		曜利殺/月命星	月曜/小児殺			○	東	東	-	-	
11月	二黒土星	中宮	七赤金星	五黄星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
11月7日00時42分	立冬			○		月曜/月命星		曜利殺		○	南	南	-	-	
12月	一白水星	中宮	六白金星	四緑木星	八白土星	九紫火星	五黄星	七赤金星	三碧木星	二黒土星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	☆☆☆☆☆(大天運吉月)	
12月7日01時41分	大雪			曜利殺		○		月曜/五黄星		○	西	西	-	-	
1月	九紫火星	中宮	五黄星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四緑木星	六白金星	二黒土星	一白水星	月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:月盤:輔星吉方	-	
1月5日12時56分	小寒			五黄星		○/土曜利殺		約殺		曜利殺	東	東	-	-	

←—————基礎データ部分—————> <—————秘術データ部分—————>

基本的な方位の吉凶は、左の「基礎データ部分」からわかります。九星気学風水が初めてという方は、まずはこの「基礎データ部分」をしっかりマスターしましょう。

一方、九星気学風水をひととおり勉強された方は、右の「秘術データ部分」をぜひマスターしてください。

そして、「年盤」「月盤」に続いて、365日分の「日盤」が掲載されています。

こちら左側が「基礎データ部分」右側が「秘術データ部分」です。
 これが2月から来年の1月まで12ヶ月分、1日1行ずつで構成されています。

2016年旧日盤(本命星-一白水星、月命星-一白水星)										秘術データ部分													
日	曜	時	干支	北(子)	東(丑+寅)	東(卯)	東南(辰+巳)	南(午)	西南(未+申)	西(酉)	西(戌+亥)	本命星	月命星	三才星	四柱星	五柱星	六柱星	七柱星	八柱星	九柱星	十柱星	十一柱星	十二柱星
2月	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
4日	水	八	甲子	4	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
5日	木	九	乙丑	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
6日	土	一	丙寅	6	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
7日	日	二	丁卯	7	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
8日	月	三	戊辰	8	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
9日	火	四	己巳	9	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
10日	水	五	庚午	10	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
11日	木	六	辛未	11	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
12日	土	七	壬申	12	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
13日	日	八	癸酉	13	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
14日	月	九	甲戌	14	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
15日	火	一	乙亥	15	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
16日	水	二	丙子	16	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
17日	木	三	丁丑	17	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
18日	土	四	戊寅	18	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
19日	日	五	己卯	19	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
20日	月	六	庚辰	20	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
21日	火	七	辛巳	21	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
22日	水	八	壬午	22	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
23日	木	九	癸未	23	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
24日	土	一	甲申	24	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
25日	日	二	乙酉	25	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
26日	月	三	丙戌	26	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
27日	火	四	丁亥	27	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
28日	水	五	戊子	28	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
29日	木	六	己丑	29	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
30日	土	七	庚寅	30	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
31日	日	八	辛卯	31	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5

←—————基礎データ部分—————> <—————秘術データ部分—————>

●なぜ2月から掲載しているの？

気学は旧暦をベースに考えられた学問ですので、1年の始まりは私たちが使うカレンダーの2月4日からです。(年によっては2月3日や2月5日の場合もあります。)

そのため、表は2月4日から翌年の2月3日までの365日分となります。

ただし旧暦を現代暦に変換するような面倒な作業は必要なく、そのまま表の2月4日は、カレンダーの2月4日として使っていただいて結構です。

1月1日から2月3日はまだ前年ですので、年盤の吉凶も変わってしまいます。そのため1月1日から2月3日の方位吉凶をお調べになりたい場合は、恐れ入りますが前年の「日盤」をお使いください。

今後、「日盤」は毎年8月31日前後に発売、「刻盤」は毎年9月30日前後に発売いたします。

2. 年盤・月盤・日盤のそれぞれの特徴

人の「**運氣**」は地球の「**地磁気**」の分布によって支配されています。その法則を体系化したのが「**九星気学風水**」です。

その「**地磁気**」を風水的見地からカテゴリー分けすると、

- 1) **1年**ごとに変わる大規模な「**地磁気**」の動き
- 2) **1ヶ月**ごとに変わる中規模の「**地磁気**」の動き
- 3) **毎日**変わる小規模の「**地磁気**」の動き
- 4) **2時間おき**に変わるさらに小規模の「**地磁気**」の動き

の4つに分けられます。つまりそれぞれ別々に存在していて「**4層構造**」になっているわけです。

これを地磁気の分布に合わせて、「相性の良い方位」と「相性の悪い方位」にわけたものが、

- 1) 1年ごとに変わる・・・「**年盤**（ねんばん）」
- 2) 1ヶ月ごとに変わる・・・「**月盤**（げつばん）」
- 3) 毎日変わる小規模・・・「**日盤**（にちばん）」
- 4) 2時間おきに変わる・・・「**刻盤**（こくばん）」

です。「**刻盤**」はお水取りやお砂取り、大きな手術、プロポーズ、大事な商談など高い精度を必要とする場合に遣う2時間ごとの吉凶表です。

通常は「**年盤**」「**月盤**」「**日盤**」の3つをしっかりと読み取ってれば、生活において運気を落とすことはありません。

「**刻盤**」は「**日盤**」よりもさらに影響力は小さいですが、ここぞというタイミングで**精度の高い吉方位**に合わせたい場面で使います。**トリガー（引き金）**となって運気が大きく動くきっかけがつかれる場合もありますので、人生の大きな局面で、「**刻盤**」の吉方位（2時間おきに変わる吉凶）も取り入れると良いでしょう。

3. 年盤の使い方

年盤は1年に1回しか変わりません。2月4日から翌年の2月3日までずっと同じ星がその方位を支配し続けています。

「4つの盤」の中で年盤のもつ影響力は最も強いので注意が必要です。年盤の吉凶の影響力は60年間も続きます。(実際には途中でほとんどの影響が水面下に消えてしまうので、実感できるのは13年間です)

そのため、年盤で凶方位をとってしまうと、13年間その凶作用を受けっぱなしになってしまうのです。これは人生にかなりの影響を与えてしまいます。絶対に避けましょう。

しかし、何でもかんでも年盤の影響を受けるわけではありません。

年盤の影響を受けるのは、

- 1) 引越し(1 km以上)
- 2) 遠距離の旅行(500 km以上)
- 3) 5年以上の治療を要する通院

の3つです。毎日の通勤や通学、近距離の旅行、入学、入社などは基本的には年盤の影響を受けませんのでご安心ください。(入学や入社の例外については後述します)

引越しといっても、あまりにも近い距離の引越しでは影響を受けません。方位の影響は遠ければ遠いほど強くなりますが、引越しの場合は、今の自宅から1 km以上離れると方位の影響を受け始めます。

実際には1 km程度の引越しでは影響は非常に小さいです。

ではどのくらいの距離を引越しすると影響が出るかと言いますと、個人差がありますので一概にはお伝えできませんが、例えば今まで1度も引越しをしたことがない人が3 km程度の引越しをした場合には、目に見えるレベルで方位の吉凶が現れますが、過去に何十キロもの引越しを何度も経験した人が3 km程

度の引越しをしても、方位の影響は表面には見えにくいでしょう。

30 km、100 km、500 km・・・と距離が遠くなれば遠くなるほど、年盤の吉凶が顕著に現れて、その後の人生に影響を及ぼしていきますから、吉方位の効果を得ることを目的として引越しを考えられているのであれば、過去に経験した引越しより長い距離で、かつ最低でも10 km以上は移動をしたいところです。

尚、75泊以上の旅行、75泊以上の入院も引越しと同じ扱いになります。75泊経過すると、「気の拠点」が新しい場所へ移ってしまいます。そのため、75泊以上の旅行あるいは入院をして、再び自宅に戻るという場合には、旅行先・入院先の方位の影響を受けて、さらに今度は、旅行先・入院先から自宅へ戻るときの方位の影響を受けますから、両方が吉方位になるようにしましょう。

一方、75泊未満の移動はすべて旅行と考えます。

そして500 kmを超えると年盤の影響が顕著に現れ始めます。実際には五黄殺、暗剣殺という強い凶方位の場合は200 kmを超えたくらいから影響が始めますが、本格的な影響は500 km以上です。

500 kmというと、東京から岡山くらいの距離ですね。このくらいの移動をする場合には、しっかり年盤を見て、凶方位になっていないかどうかを確認しましょう。吉方位（表でいうピンク色のところ）であればベストですが、最低でも空欄になっているタイミングで行くようにしてください。（空欄は「相剋（そうこく）」と言って、厳密には弱い凶方位になるのですが、現代社会ではほとんど影響を及ぼさなくなりました。そのため、空欄は「吉でも凶でもない」と解釈をしてしまって結構です。

入院ではなく自宅から通院をする場合でも、その治療に5年以上かかるような大きな病気や怪我の場合には、年盤の影響を受けます。同じ病院に同じ治療内容で5年以上通っているな・・・と思ったら、5年前に通院を始めたときの年盤を確認してください。5年前の年盤が吉方位だったら、そのまま治療を続けて結構です。もしも凶方位だったら、5年経過を機に病院を変えることをお勧めします。（凶方位の影響が出始めて、誤診や医療過誤などの被害を受ける可能性が急激に上がってしまいます）

2016年度日盤(本命星:一白水星、月命星:一白水星)										最大吉方位:三碧木星・四緑木星		
日	曜	特記	中宮	北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)	
2016年		二黒土星中宮		七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	
平成28年		申年(丙)		○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)	
							月命星:本命殺					月命星:本命的殺

こちらが年盤の例です。それぞれお使いの九星によって中身は変わりますが、これはある年の「本命星：一白水星、月命星：一白水星」という星をもって生まれた人の年盤です。これを例に説明しますね。

2016年度日盤(本命星:一白水星、月命星:一白水星)				
日	曜	特記	中宮	北(子)
2016年		二黒土星中宮		七赤金星
平成28年		申年(丙)		○

2016年と書いてあります。つまりこの年盤は2016年2月4日から2017年2月3日まで有効ですよ、という意味です。

「二黒土星中宮」と書いてありますが、これは九星の中で「二黒土星」という星が、真ん中の席に居座って支配をしている年ですよ、という意味です。

実際には「二黒土星」に関係した事象が起きやすくなるので、その年の傾向を知る上では重要な情報ですが、通常はあまり使いません。

そしてその下に表示されている「申年」というのは「さるとし」と読みます。つまり「干支(えと)」ですね。さらにその右の「丙(ひのえ)」は「十干(じっかん)」とあって、干支(えと)と同じようにその年の傾向を知るための情報の1つです。

このマニュアルの応用編で説明をします「9年周期のバイオリズム」のところで、あなたのその年の傾向がわかりますので、中宮・干支・十干の意味はわからなくても十分です。

(現在、会社の経営者をされていて、毎年大きな流れや傾向も勉強されたいという場合には、鑑定室にお問い合わせください。)

北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

これが年盤における、各方位の吉凶です。ここは重要ポイントですね。

まず、方位は8方位に分けられます。

北・東北・東・東南・南・西南・西・西北 です。

一般には、東北（とうほく）ではなく、北東（ほくとう）って言いますよね。東南、西南、西北も、現代では、なんとなく、なんせい、ほくせい です。

しかし九星気学風水はちょっと言葉が古いので、とうほく・とうなん・せいなん・せいほく です。まあ、呼び方なんて重要ではないですが、一応、お伝えします。

北＝磁北線の左右15度

です。地図上の北は「真北（しんぼく）」ですが、これではありません。この「真北」から5から7度くらい西に偏ったところが「磁北（じぼく）」です。方位磁石が指す「北」のことです。

九星気学風水は地球の地磁気の配置をもとに体系化された方位術です。そのため、地球の地磁気の基準となる方位磁石の示す方位が、基準にならなければなりません。（「真北」理論が間違っている理由については、当研究所のホームページで詳しく説明していますので参考にしてください）

北が決まればあとは簡単です。

- 北（30度）
- 東北（60度）
- 東（30度）
- 東南（60度）
- 南（30度）
- 西南（60度）
- 西（30度）
- 西北（60度）

これで合計360度となります。方位の数は8方位。

なぜ30度のエリアと60度のエリアがあるのかと言いますと、方位の基準はもともと12区分だからです。これは地球に大きな影響を与えている「木星」の太陽周回が12年周期であることから、便宜上ちょうど12区分を表わす「干支（えと）」を当てはめて考えることが多いです。例えば、北は干支の「子（ね）」の方位で30度となり、その右は「丑（うし）」の方位で30度、その右は「寅（とら）」の方位で30度・・・と12区分で360度を1周します。

しかし、「丑（うし）」エリアと「寅（とら）」エリアは性質がほとんど同じなんです。合わせて「艮（うしとら）」って呼んだりします。

性質が同じであれば見やすくするために合併させて考えます。つまり地磁気帯の分布は、本当は12方位だけど、見やすいように同じ性質のところは合併させてしまって8方位にした、と思ってください。それが30度エリアと60度エリアの2つ発生する理由です。

ちなみに家の風水を見るときは、45度で8方位を見ます。家の風水は干支ではなく八卦をベースにするためです。同じ風水でも使うツールが少し違うんですね。

そして、方位はすべて自分の自宅から見ます。自宅が中心です。自宅から見た磁北基準の方位をしっかりと調べておきましょう。

最近はインターネットで無料にて自宅から見た方位が調べられるようになりましたので、大雑把な方位であれば検索が可能です。（インターネットの世界ですから、突然サイトがなくなってしまうこともあります。あれば以下のサイトが便利です。必ず「方位線の種類」を「気学 30/60 度」にして、「偏角を考慮」にしてください。偏角を考慮しますと、磁北に合わせて西に5から7度ほど傾けて表示してくれます。ただし偏角は最新ではありませんのでズレがあります。そのためあくまでも大雑把な位置把握にお使いください。

（あちこち方位） <http://h200.com/houi/>

尚、ハッピーエナジーというサイトもありますが、こちらは磁北になっていないのでお勧めしません。

また、方位と方位の境界線は「**気が混ざるエリア**」ということで、通常は使いません。上記の無料ページでは「**気が混ざるエリア**」は表記されていませんので、「**気が混ざるエリア**」や「**方位の中心線**」、「**最新の偏角**」などを正確に把握されたい場合は、「**応用九星気学・現代風水研究所**」の公式販売商品「**祐気取り・方位取り用地図**」を参考にしてください。（ご自宅を中心にした、日本全図、地方地図、都道府県地図、市区別地図の4種類が制作可能です。※世界地図は東京中心図のみ）

もう1回、先ほどの**年盤**の図を出しますね。

一白水星、月命星：一白水星					最大吉方位：三碧木星・四緑木星		
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

これは「**年盤**」でしたから、1年を通じて「北」「南」「西」の3方位が吉方位となります。ピンク色で表示されていますね。

この吉方位はあなたの生まれ持った**性質(九星)**と、地球の**地磁気**のリズムが合致するので、右脳が活性化されて体内周波数を高めるように働きかけます。

つまり「**運気が良い状態**」「**追い風に後押しされた状態**」「**右脳が活発でヒラメキや潜在能力が引き出される状態**」になりやすくなることを意味します。

動物や虫は地球の**地磁気**に忠実に生きていますが、人間だけは利便性を最優先して地球の**地磁気**に逆らって生きていますからね。無理がかかるのは仕方ありません。ぜひ吉方位をとりいれて、**リズム**を戻してください。

そして上記の「**年盤**」では、東北方位には「**歳破/五黄殺**」という凶方位が回っています。「**歳破**」と「**五黄殺**」という別々の凶方位がまとめて1つの中に入っていることを表しています。（二重凶と言います）

「**二重凶**」は極めて危険です。致命的と言っても良いでしょう。こちらは絶対に取らないようにしてください。（厳密には歳破の影響範囲は60度ではなく30度なのですが、時期と条件によって30度を超える場合があるので、当研究所のデータ商品では**60度すべてを歳破**にしています。（60度の中を細分化して、厳密に歳破の影響範囲を調べたい方は鑑定室までご相談ください）

一白水星、月命星：一白水星						最大吉方位：三碧木星・四緑木星	
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

表に戻りますと、西南方位には「暗剣殺」という凶方位がまわっています。これも字を見ただけでも怖そうですね。「五黄殺」「暗剣殺」「歳破」の3つと、この後に出てくる「土用殺」を合わせて「4大凶方位」と呼びます。

五黄殺・・・内面から腐らせて運気を低下させる凶方位（自動的）

暗剣殺・・・事件や事故、怪我に遭いやすい凶方位（他動的）

破（は）・・・物事の流れが停滞して、前へ進まなくなる凶方位（「破壊殺」と呼ぶ鑑定士もいます。年盤の「破」は歳破、月盤の「破」は月破、日盤の「破」は日破呼びます）

土用殺・・・五黄殺と破を合わせたような強力な凶方位

（土用殺の時期と方位）

4月の後半（土用期間の約20日間）の**東南**方位

7月の後半（土用期間の約20日間）の**西南**方位

10月後半（土用期間の約20日間）の**西北**方位

1月の後半（土用期間の約20日間）の**東北**方位

一白水星、月命星：一白水星						最大吉方位：三碧木星・四緑木星	
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

その他、東南方位に本命殺、西北方位に本命的殺 という凶方位がまわっています。

これは4大凶方位ほどの凶作用ではありませんが、やはり体内周波数を下げやすくする（＝運気を上げにくくする）原因となりますので、できるだけこの方位は避けるようにしてください。

ちなみに、「的殺（てきさつ）」は年盤では「本命的殺（ほんめいてきさつ）」と呼びますが、月盤や日盤では「的殺」と呼びます。意味は全く同じです。

そして「的殺」の中でも、

「的殺」
「的殺（相生）」

の2つがあります。（相生は「そうしょう」と呼びます）

「的殺（相生）」は凶作用がかなり弱められた「的殺」になります。そのため、どうしても凶方位に行かなければならないという場合、「仕方なく」とるのであれば、この「的殺（相生）」であれば、多少は良いということになります。でも、凶方位であることには変わりありませんので、基本的には取らないでください。

一白水星、月命星：一白水星						最大吉方位：三碧木星・四緑木星	
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

ちなみに東は空欄になっています。前述のとおり「相剋」ですので弱い凶方位なので、わざわざ取る必要はありませんが、実際には影響はほぼ皆無なので、どうしても行かなければならないという場合には「仕方なく」とる方位の1つです。

最大吉方位：三碧木星・四緑木星	
西(酉)	西北(戌・亥)
四緑木星	三碧木星
○	本命的殺(相生)

あと、右上に「最大吉方位」とありますね。これは、いくつかある吉方位の中でも、特に吉効果が強いのがこの星ですよ、という意味です。

例えば、「本命星：一白水星、月命星：一白水星」という人にとっての本来の吉方位というのは、

三碧木星、四緑木星、六白金星、七赤金星 という4つの星が回った方位です。しかし、その中で特に吉効果が強い吉方位が、三碧木星、四緑木星の2つになります。

一白水星、月命星：一白水星					最大吉方位：三碧木星・四緑木星		
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

よく見ると、北には七赤金星、南には六白金星、西には四緑木星 がまわっています。

この3つを比べると、「最大吉方位」の「三碧木星・四緑木星」が入っている、「**西方位**」が最大の吉方位になるという意味です。

そのため、引越し先の候補地が、北と南と西の3箇所あるという場合には、最大吉方位の「**西**」が特にお勧めですよ、ということになります。

ただし、最大吉方位ばかりを優先するのは考えものです。

実は人間というのは「**バランス良くすべての要素**」をもっている状態が最も運気の良い状態になるからです。

「バランス良くすべての要素」というのは、一白水星から九紫火星までの9つの星のことです。

実は一昔前までは1種類の九星を**集中的に取る**ことで、大きな成功を収めた時代がありました。しかし2003年(風水暦で言う「八運」)からは、偏重型では通用しない時代になり、バランスよくすべての要素をもっていないと通用しない時代に入ったのです。(アセンションとも関係してきますが、いずれ詳しくお話する機会をつくります)

そのため、たとえ最大吉方位が四緑木星であっても、最近全く七赤金星の吉方位が取れていないな・・・ と思ったら、あえて七赤金星を選択するほうが良いということになります。すべてをとらないと運気が上がらないということはありませんが、できるだけバランスよく多くの種類を取るようになしてください。

1年のうちに、七赤金星もあって、六白金星もあって、四緑木星もあって・・・消化不良にならないかな？ と思われるかもしれませんが、なりません。バランスよく吸収されていきますのでご安心ください。七赤金星方位に旅行に行って、すぐに六白金星方位に行っても大丈夫です。

2003年(八運)からは人間の体質が変化しましたので、昔、話題になった「**水**火殺(すいかさつ)」という凶方位も消滅しました。今はいろいろな種類の九星を取り入れてよい時代になり、取らなければならない時代でもあるのです。

●相性の悪い九星のとり方

9種類の方位をバランスよくとると良いということはわかりました。しかし、自分と相性の悪い九星はなかなか取れません。どうしたら良いのでしょうか？

例えば、上記の事例の「本命星：一白水星」の人にとって、二黒土星、八白土星、九紫火星は相剋関係ですので、吉方位になりません。ですから表を見ても「ピンク色の○」がつくことはないのです。

しかし、

北は「一白水星」のホーム(実家)
東北は「八白土星」のホーム(実家)
東「三碧木星」のホーム(実家)
東南「四緑木星」のホーム(実家)
南「九紫火星」のホーム(実家)
西南「二黒土星」のホーム(実家)
西「七赤金星」のホーム(実家)
西北「六白金星」のホーム(実家)

となっています。(これを後天定位と言います)

そのため、北には常に「一白水星」の性質が残っているんですね。同じように、東北方位はたとえ違う九星が回ってきていても、常に「八白土星」の性質が残っていて、東には三碧木星の性質が残っているということになります。

もう1度、この年盤を見てください。

一白水星、月命星：一白水星				最大吉方位：三碧木星・四緑木星			
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)

北が吉方位ですね。七赤金星が回っています。
つまり七赤金星の要素を吸収することができるわけです。

そして、北は「一白水星」のホーム（実家）ですから、一白水星の要素も吸収することができるのです。

このようにして、うまく9つの要素をバランスよく吸収させるようにしましょう。

一白水星、月命星：一白水星				最大吉方位：三碧木星・四緑木星			
北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命的殺(相生)
		月命星：本命殺				月命星：本命的殺	

最後に、赤い文字で書かれた「月命星：本命殺」「月命星：本命的殺」について説明させてください。表記は小さいですが、結構重要な凶方位です。

この事例は「本命星：一白水星、月命星：一白水星」という人の年盤でした。

表の年盤のところは13歳以上の「本命星：一白水星」の人であれば、表示内容は全員共通です。（満12歳以下の場合については後述します）

しかし、「月命星」によって、微妙に違う部分があります。それが赤文字のところです。

この「本命星：一白水星、月命星：一白水星」の人は、月命星が「一白水星」ですが、実は「九紫火星」のまわる方位が凶方位（月命星：本命殺）になります。上記の例では東方位にありますね。
そして、九紫火星の反対側（西方位）に回る四緑木星も同じく凶方位（月命星：本命的殺）になります。

せっかくピンク色で○(吉方位)になっていても、その下に赤文字で凶方位が書かれてしまった人は残念ながら、ピンク色の○(吉方位)は少し条件が変わります。つまり、この表では西方位が吉方位ではなくなる場合があるということです。

どのように変わるかと言いますと、

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1) 引越しは不可2) 500 km以上の旅行は可 ただし効果は減衰する3) 5年以上の通院は可 |
|---|

となります。

せっかくの吉方位でも、引越しができなくなってしまうのは痛いですね・・・

しかし旅行はできます。ただし500 km以上の旅行の場合、その効果は減衰してしまいます。でも吉方位であることに変わりはないので、祐気取り旅行として成立します。(500km 以下であれば効果は減衰しません)

ちなみに、吉効果の減衰率は20歳までは50%、30歳までは30%、40歳までは10%、50歳以上は減衰率0です。

なぜこの表の例は、「月命星：一白水星」なのに、「九紫火星」が本命殺になるの？と思われるかもしれませんが、その解説はここでは省略します。(星の極まりと変換という法則がはたらきます)

九星気学風水を勉強したことがある人は、「月命星：本命殺」「月命星：本命的殺」の位置に間違いがあるのでは？ と思うかもしれませんが、これは間違いではありません。年盤に記載のとおりお使いください。(間違いではない理由を詳しく知りたい方は鑑定室にご相談ください)

●入学や入社でも「年盤」の影響を受けるケース

先ほど入学や入社の場合には基本的には年盤の影響は受けないとお伝えしました。このあと説明をする「月盤」の影響範囲となります。

しかし、例外として5年以上同じ敷地の学校に通う**中高一貫校**や**医学薬学系の大学**の場合は、**5年目から**年盤の影響も受け始めます。大学から大学院に進学する場合も、5年以上同じ大学の敷地の場合は**5年目から**年盤の影響を受け始めます。そして、長くその場所に通えば通うだけ、年盤の影響力が強くなっていきます。この場合の年盤は**入学をした年の年盤**で見ます。**4年間の潜伏期間**を経て5年目から年盤の影響が出始めるのです。

そのため、大学に入って**留年**をした場合も、5年目から年盤の影響が出始めます。就職活動のために計画留年をされる方もいらっしゃいますが、計画留年が成功するか失敗するかは、入学をしたときの年盤の影響も大きいとお考えください。

大学では前半の2年と後半の2年とでは学校の場所が変わるケースが多いです。その場合は留年や休学をして5年以上の大学生活となった場合でも年盤の影響は始まりません。また、在学中に**海外留学**をした場合も、留学先に校舎が変わったのと同じですので年盤の影響は始まりません。（留学は500kmを超える引越しですから、海外留学をするタイミングの年盤と月盤の影響は受けます）

一方、小学校は（年齢的な見地から）6年間を通じて年盤の影響は受けません。そして**小中一貫校**、高校と大学が同じ学校法人で**エスカレーター進学**の場合も年盤の影響は受けません。（高校と大学とでは気の流れが一旦リセットされます）

入社・就職の場合も基本的には年盤の影響を受けませんが、転勤やオフィスの引越など一切なく、ずっと配属先や職種が類似して変わらない場合には、**5年目から**徐々に**年盤**の影響が出始めます。

ただし、人事異動や職種変更などの影響で**年盤の影響がリセット**されるケースも多く、とても複雑なので厳密な判断ができません。例えば市役所に勤務を始めて、5年以上通勤先と業務内容が全く変わらないという場合には**年盤**の影響が出始めますが、在職中に何らかの変化（業務変更や昇進など）があると年盤の影響が消えてしまう事例も多いので、あくまでも「変化がないと年盤の影響が出ることがある」という解釈に留めてください。

4. 月盤の使い方

続きまして「月盤（げつばん）」について説明します。

2月	二黒土星中宮	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
2月4日18時46分～立春	○	五黄殺		月命殺	○	月破/暗刺殺	○	的殺(相生)	
3月	一白水星中宮	六白金星	四緑木星	八白土星	九紫火星	五黄土星	七赤金星	三碧木星	二黒土星
3月5日12時44分～啓蟄	暗刺殺	○			五黄殺	○	月破	小児殺	
4月	九紫火星中宮	五黄土星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四緑木星	六白金星	二黒土星	一白水星
4月4日17時28分～清明	五黄殺	○	○	的殺/土用殺	暗刺殺	○	小児殺	月破/月命殺	
5月	八白土星中宮	四緑木星	二黒土星	六白金星	七赤金星	三碧木星	五黄土星	一白水星	九紫火星
5月5日10時42分～立夏	○	暗刺殺/小児殺	的殺(相生)	○	○	五黄殺	月命殺	月破	
6月	七赤金星中宮	三碧木星	一白水星	五黄土星	六白金星	二黒土星	四緑木星	九紫火星	八白土星
6月5日14時49分～芒種	月破	月命殺	五黄殺	○	小児殺	的殺(相生)	暗刺殺		
7月	六白金星中宮	二黒土星	九紫火星	四緑木星	五黄土星	一白水星	三碧木星	八白土星	七赤金星
7月7日01時03分～小暑	的殺/小児殺	月破	○	五黄殺	月命殺	○/土用殺	暗刺殺		
8月	五黄土星中宮	一白水星	八白土星	三碧木星	四緑木星	九紫火星	二黒土星	七赤金星	六白金星
8月7日10時53分～立秋	月命殺	月破	○	○	的殺	小児殺	○	○	
9月	四緑木星中宮	九紫火星	七赤金星	二黒土星	三碧木星	八白土星	一白水星	六白金星	五黄土星
9月7日13時51分～白露		的殺(相生)	月破/小児殺	暗刺殺	暗刺殺	月命殺	○	五黄殺	
10月	三碧木星中宮	八白土星	六白金星	一白水星	二黒土星	七赤金星	九紫火星	五黄土星	四緑木星
10月8日05時33分～寒露		○	暗刺殺/月命殺	月破/小児殺	○		五黄殺/的殺	○/土用殺	
11月	二黒土星中宮	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
11月7日08時48分～立冬	○	五黄殺		月破/月命殺	○	暗刺殺	○	的殺(相生)	
12月	一白水星中宮	六白金星	四緑木星	八白土星	九紫火星	五黄土星	七赤金星	三碧木星	二黒土星
12月7日01時41分～大雪	暗刺殺	○			月破/五黄殺	○	○	小児殺	
1月	九紫火星中宮	五黄土星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四緑木星	六白金星	二黒土星	一白水星
1月5日12時56分～小寒	五黄殺	○/土用殺	○	的殺	暗刺殺	月破	小児殺	月命殺	

実はこの「月盤」が一番よく使うかもしれません。人生の中で引越しをすることは何度もありませんから、「年盤」を使う機会は限られます。

500 km以上の旅行や出張は「年盤」の影響が強いとお伝えしましたが、500 km以上の旅行・出張は「月盤」の影響も強く出るので。

「月盤」は、

200 kmから500 kmの旅行
5年未満の通院
入学や入社

で最も強く影響が出ます。

そして、

500km以上の旅行 1km以上の引越し

でも少なからず影響を及ぼします。つまり影響範囲はとても広いんですね。

毎日の通勤や通学など200km以内の方位の影響は、「日盤」で見ますから、そちらのほうが毎日のことなので影響が大きいと思いがちですが、日盤は影響力そのものが月盤よりも小さいですから、影響力という点で「月盤」のほうが重要と言えます。月盤の影響は60ヶ月（5年）続きます。（ちなみに日盤の影響は60日、刻盤の影響は120時間です）

旅行先を決めるとき、距離が200kmを超えていたら、その時点で必ず月盤吉方位にあわせてください。月盤が吉方位でなければ旅行の計画は変えましょう。とにかくまずはこの月盤を開いて、それから旅行のことを考えるとよいと思います。

旅行の場合 方位の影響範囲

方位盤	方位	0~200km	200~500km	500km 以上
年盤	4大凶方位	影響なし	△	×
	その他の凶方位	影響なし	影響なし	×
	吉方位	効果なし	△	○
月盤	4大凶方位	△	×	△
	その他の凶方位	影響なし	×	△
	吉方位	効果なし	○	○

× 凶方位の影響を受ける

○ 吉方位の効果を受ける

△ 凶方位の影響を多少受ける・吉方位の効果を多少受ける

5年未満の通院
入学や入社

の場合は距離の関係なく、**月盤**の影響を受けます。

いずれも、通院を始めた月の月盤、入学して学校に通い始めた月の月盤、入社をして通勤をし始めた月の月盤を見るようにしてください。

ときどき入学式は4月1日（まだ旧暦では3月）にあって、実際に通学をし始めたのは4月8日（旧暦で4月）というケースがあります。その場合は、両方の月盤の影響を受けていますが、配分としては通学を始めた月盤（この例では**4月**）のほうが影響力は強いです。

同じく入社式は4月1日（旧暦3月）で、研修を会社外で行なって、実際に配属が決まってその配属先のビルに通い始めたのが4月14日（旧暦4月）だった、なんてケース多いですよ。この場合も3月と4月の月盤の影響を両方受けるものの、影響度合いはずっと**4月**のほうが大きいです。家から見た配属先のビルの方位を見るようにしてください。

尚、引越は**年盤の吉方位**に合わせることはもちろんですが、**月盤の吉方位**も必ず合わせてください。「距離に関係なく」です。1 km以上離れたところに引越しをするときには、妥協せず年盤と月盤の**ダブルで吉方位**になるタイミングで引越しをするようにしてください。

どうしても一方しか合わせられないという場合は、長く住む予定であれば**年盤重視**、5年以内に再び次の引越しの可能性のある場合は**月盤重視**です。そのため、転勤の場合は月盤の影響がメインになっている間にまた次の引越しになるケースが多いので、月盤を最優先して、可能であれば年盤を合わせるといった妥協案も有効となります。

尚、同じマンションの中で引越しをする場合や、となりの敷地に家を建てて引越しをする場合は方位の影響を受けません。

この場合は土用期間中の増改築や引越しを避けて、あとは日にちを気にせずに引っ越しをされて結構です。（むしろ、家宅風水重視して、風水的にプラス要素の高い間取り・部屋割りをされることを重視されてください。）

再び月盤を見ましょう。

2月	二黒土星	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四绿木星	三碧木星
2月4日18時46分~立春	〇	五黄殺		月命殺	〇	月破/暗殺	〇	暗殺(暗主)	
3月	一白水星	六白金星	四绿木星	八白土星	九紫火星	五黄土星	七赤金星	三碧木星	二黒土星
3月5日12時44分~啓蟄	暗殺	〇			五黄殺	〇	月破	小児殺	
4月	九紫火星	五黄土星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四绿木星	六白金星	二黒土星	一白水星
4月4日17時20分~清明	五黄殺	〇	〇	暗殺/土暗殺	暗殺	〇	小児殺	月破/月命殺	
5月	八白土星	四绿木星	二黒土星	六白金星	七赤金星	三碧木星	五黄土星	一白水星	九紫火星
5月5日10時42分~立夏	〇	暗殺/小児殺	暗殺(暗主)	〇	〇	五黄殺	月命殺	月破	
6月	七赤金星	三碧木星	一白水星	五黄土星	六白金星	二黒土星	四绿木星	九紫火星	八白土星
6月5日14時49分~芒種	月破	月命殺	五黄殺	〇	小児殺	暗殺(暗主)	暗殺	八白土星	
7月	六白金星	二黒土星	九紫火星	四绿木星	五黄土星	一白水星	三碧木星	八白土星	七赤金星
7月7日01時09分~夏至	暗殺/小児殺		〇		五黄殺	月命殺	〇/土暗殺	暗殺	
8月	五黄土星	一白水星	八白土星	三碧木星	四绿木星	九紫火星	二黒土星	七赤金星	六白金星
8月7日12時59分~立秋	月命殺	〇		〇	暗殺	小児殺	〇		
9月	四绿木星	九紫火星	七赤金星	二黒土星	三碧木星	八白土星	一白水星	六白金星	五黄土星
9月7日12時51分~白露	〇	暗殺(暗主)	月破/小児殺	暗殺	〇	月命殺	〇	五黄殺	
10月	三碧木星	八白土星	六白金星	一白水星	二黒土星	七赤金星	九紫火星	五黄土星	四绿木星
10月8日09時33分~寒露	〇	暗殺/月命殺	月破/小児殺	〇			五黄殺/暗殺	〇/土暗殺	
11月	二黒土星	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四绿木星	三碧木星
11月7日09時45分~立冬	〇	五黄殺		月破/月命殺	〇	暗殺	〇	暗殺(暗主)	
12月	一白水星	六白金星	四绿木星	八白土星	九紫火星	五黄土星	七赤金星	三碧木星	二黒土星
12月7日01時41分~大雪	暗殺	〇			月破/五黄殺	〇	〇	小児殺	
1月	九紫火星	五黄土星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四绿木星	六白金星	二黒土星	一白水星
1月5日12時56分~小寒	五黄殺	〇/土暗殺	〇	暗殺	暗殺	月破	小児殺	月命殺	

月盤の見方も基本的には「年盤」と同じですが、先ほど説明をしました「年盤」にはないものもあります。

二黒土星	三碧木星
月破/小児殺	暗殺
一白水星	二黒土星
暗殺/月命殺	月破/小児殺
九紫火星	一白水星

例えばこの赤文字の「小児殺」です。

これは満12歳以下の子供だけに影響をする凶方位です。(概ね、数え年で10歳以下の場合に該当する凶方位なのですが、成長の個人差を考慮して念のため満12歳以下としています)

これは以前までは月盤だけに発生していた凶方位なのですが、最近は年盤と月盤の両方に発生します。2016年のように年盤には小児殺は発生しない年もありますが、年盤か月盤のどちらかにこの「小児殺」があった場合には、この方位がたとえ吉方位だったとしても、12歳以下のお子さんを取らないようにしてください。

旅行の場合、

月盤に小児殺があれば200km以上

年盤に小児殺があれば500km以上

が凶方位です。引越は1km以上すべて凶方位です。

またまた、月盤に説明に戻ります。

五黄殺
四緑木星
○/土用殺
一碧土月

あとは、「○/土用殺」となっています。このような記載になるケースがあります。

これはピンク色で○ ということですが、吉方位なのですが、土用期間に入ると「土用殺」になるというパターンです。月の前半は吉方位、後半からは猛烈な凶方位です。

土用の開始日については日盤部分に赤文字で「土用」と記載しています。

14日	土	八白	4
15日	金	七赤	3
16日	土	土用 八白	4
17日	日	土用 九紫	5
18日	月	土用 一白	6
19日	火	土用 二黒	7

ちなみに、1年が2月4日から始まるのと同様に、月もカレンダーとは異なるタイミングで始まります。

4月	九紫火星中宮
4月4日17時28分	清明
5月	八白土星中宮
5月5日10時42分	立夏

すべて ○月○日○時○分～ というように分単位で掲載していますから、このタイミングを月替わりと考えてください。

厳密に言えば、この時間は明石市の日本標準時です。そのため、例えば東京であれば明石よりも30分くらい早く月替わりを迎えるということになります。月替わりの日は両方の月の気が混在していますから、あまり時間ギリギリのところは使わないようにして、月替わりをする日は自宅や会社、学校で静かに過ごすというほうが良いですね。

尚、この「清明」とか「立夏」というのは暦の上での読み方ですので基本的には使いません。上の例で言えば、4月4日17時28分のタイミングで「清明」を迎えて、4月が始まりましたよ、ということの意味します。

●引越しができない人におすすめ「仮吉方術」

すでに一軒家やマンションを購入してしまって、もう引越しはできない・・・
あるいは代々続く実家なので、引越しは不可能・・・

という方もいらっしゃるかと思います。

せっかく吉方位への引越しが最大の開運法であることを知っても、それができないとなると少しテンションが下がりますね。

もちろんできるだけ遠距離で日数の長い旅行であれば、引越しに近い効果を出すことができます。また、この後、応用編で解説をします「秘術」を使って、効果の高い吉方位をとることで引越しに匹敵する旅行ができます。

しかし可能であれば「吉方位引越しの裏技」を試してみてください。

それは「仮吉方（かりきっぽう）」という術です。

■仮吉方の方法

- 1) まず自宅から見て月盤吉方位の方位を探して、その方位に75泊の仮住まいをします
- 2) そして75泊経過したら、その仮住まいから見て自宅が年盤吉方位、月盤吉方位のタイミングで自宅に戻ります

以上です。75泊（75泊76日）住むと、「気の拠点」は仮住まいに移ります。ですから、仮住まいが「自宅」になるわけです。そして、今後はその「新しい自宅」から吉方位に引越しをするわけです。つまり「古い自宅」に戻ればよいのです。

また、類似したケースで「方違え（かたちがえ）」という術もございます。凶方位に引越しをしなければならないケースで、一度、吉方位に仮住まいをしてから、75泊後にもう1度、最終目的地に吉方位で転居をするというものです。

しかし、これらの術は75泊の過ごし方についていくつか制約がありますので、ここではすべてを説明することができません。そのため、もしもこの「仮吉方術」や「方違え」を試されたいという方は、鑑定室までご相談ください。

5. 日盤の使い方

続いて「日盤」を説明いたします。

日	曜	特記	中宮	北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)													
4日	月		五黄	1	日命殺	8	3	○	4	的殺	2	7	○	6	日破									
5日	火		六白	2	的殺	9	4	○	5	五黄殺	1	日命殺	3	○	7	日破/暗刺殺								
6日	水		七赤	3	日破	1	日命殺	5	五黄殺	6	2	4	的殺(相生)	9	暗刺殺	8								
7日	木		八白	4	○	2	日破/暗刺殺	6	的殺(相生)	7	3	○	5	五黄殺	1	日命殺								
8日	土		九紫	5	五黄殺	3	日破	7	○	8	的殺	4	暗刺殺	6	2	1	日命殺							
9日	土		一白	6	暗刺殺	4	○	8	日破	9	3	○	5	五黄殺	7	○	2	1	日命殺					
10日	日		二黑	7	○	5	五黄殺	9	1	日破/日命殺	6	○	8	暗刺殺	7	○	3	2	的殺(相生)					
11日	月		三碧	8		6	1	暗刺殺/日命殺	2	日破	7	○	9	暗刺殺	4	5	五黄殺/的殺	4	○	3	的殺(相生)			
12日	火		四綠	9	日命殺	7	的殺(相生)	2	3	暗刺殺	8	日破	1	日命殺	6	○	5	五黄殺	5	○	4	五黄殺		
13日	水		五黄	1	的殺	8	3	○	4	的殺	2	日破	7	○	6	○	5	五黄殺	6	○	5	五黄殺		
14日	木		六白	2	的殺	9	4	○	5	五黄殺	1	日命殺	3	日破	8	○	6	五黄殺	7	○	6	五黄殺		
15日	土		七赤	3	日命殺	1	日命殺	5	五黄殺	6	2	4	的殺(相生)	9	日破/暗刺殺	7	○	5	五黄殺	3	○	7	暗刺殺	
16日	土	土用	八白	4	暗刺殺	2	暗刺殺	6	的殺(相生)	7	3	○	5	五黄殺	1	日命殺	9	1	日命殺	8	○	8	日破	
17日	日	土用	九紫	5	五黄殺	3	○	7	○	8	的殺	4	暗刺殺	6	2	1	日命殺	9	1	日命殺	8	○	8	日破
18日	月	土用	一白	6	日破/暗刺殺	4	○	8	日破	9	3	○	5	五黄殺	7	○	3	2	1	日命殺	8	○	8	日破
19日	火	土用	二黑	7	日破/五黄殺	5	日破/五黄殺	9	1	日命殺	6	○	8	暗刺殺	4	5	五黄殺/的殺	4	○	3	2	1	日命殺	
20日	水	土用	三碧	8	日破	6	1	暗刺殺/日命殺	2	日破	7	○	9	暗刺殺	7	○	5	五黄殺/的殺	4	○	3	2	1	日命殺
21日	木	土用	四綠	9	的殺(相生)	7	的殺(相生)	2	3	暗刺殺	8	日破	1	日命殺	6	○	5	五黄殺	7	○	6	5	五黄殺	
22日	土	土用	五黄	1	日命殺	8	3	○	4	日破	9	的殺	2	日破	8	○	6	五黄殺	3	○	7	暗刺殺		
23日	日	土用	六白	2	的殺	9	4	○	5	日破/五黄殺	1	日命殺	3	日破	9	○	7	五黄殺	4	○	8	暗刺殺		
24日	月	土用	七赤	3	日命殺	1	日命殺	5	五黄殺	6	2	4	的殺(相生)	9	暗刺殺	7	○	5	五黄殺	3	○	8	暗刺殺	
25日	火	土用	八白	4	暗刺殺	2	暗刺殺	6	的殺(相生)	7	3	○	5	日破/五黄殺	1	日命殺	9	1	日命殺	8	○	8	暗刺殺	
26日	水	土用	九紫	5	五黄殺	3	○	7	○	8	的殺	4	暗刺殺	6	2	1	日命殺	9	1	日命殺	8	○	8	暗刺殺
27日	木	土用	一白	6	暗刺殺	4	○	8	日破	9	3	○	5	五黄殺	7	○	3	2	1	日命殺	8	○	8	暗刺殺
28日	土	土用	二黑	7	日破/暗刺殺	5	五黄殺	9	1	日命殺	6	○	8	暗刺殺	4	5	五黄殺/的殺	4	○	3	2	1	日命殺	
29日	日	土用	三碧	8	日破	6	1	暗刺殺/日命殺	2	日破	7	○	9	暗刺殺	7	○	5	五黄殺/的殺	4	○	3	2	1	日命殺
30日	月	土用	四綠	9	日破	7	的殺(相生)	2	3	暗刺殺	8	日破	1	日命殺	6	○	5	五黄殺	7	○	6	5	五黄殺	
1日	火	土用	五黄	1	日命殺	8	3	○	4	日破	9	的殺	2	日破	8	○	7	五黄殺	3	○	8	暗刺殺		
2日	水	土用	六白	2	的殺	9	4	○	5	五黄殺	1	日命殺	3	日破	9	○	6	五黄殺	4	○	8	暗刺殺		
3日	木	土用	七赤	3	日命殺	1	日命殺	5	五黄殺	6	2	4	的殺(相生)	9	暗刺殺	7	○	5	五黄殺	3	○	8	暗刺殺	
4日	火	土用	八白	4	暗刺殺	2	暗刺殺	6	的殺(相生)	7	3	○	5	日破/五黄殺	1	日命殺	9	1	日命殺	8	○	8	暗刺殺	
5日	水	土用	九紫	5	五黄殺	3	○	7	○	8	的殺	4	暗刺殺	6	2	1	日命殺	9	1	日命殺	8	○	8	暗刺殺

※4月および土用は5月5日10:41まで(以降5月)

こちらの吉方位・凶方位の見方も基本的に「年盤」「月盤」と同じです。

年盤では「本命殺」と言っていたものが月盤では「月命殺」、日盤では「日命殺」と名前は変わりますが、作用は一緒です。「歳破」「月破」「日破」も名前が変わっただけで同じです。

14日	土	六白
15日	金	七赤
16日	土	八白
17日	日	九紫
18日	月	一白

これは先ほど説明しましたね。ここから「土用期間」に入ります、という意味でした。

ちなみにその横の「七赤」「八白」「九紫」というのはその九星がその日の中央にありますよ、という意味です。

8		3	○
9		4	○
1	日命殺	5	五黄殺
2	暗剣殺	6	的殺(相生)
3	○	7	○
4	○	8	

ここの数字の部分も、この方位にはこの九星がまわっていますよ、という意味です。本当は「一白水星」「二黒土星」・・・と書きたいところですがスペースがないので数字にしています。1は「一白水星」、2は「二黒土星」です。

これは活用する方法がありますね。そう、「最大吉方位」の説明でやりました。

自分の最大吉方位が三碧木星だったら、優先的に三碧木星を選ぶと良いという意味でしたね。

8日	水		七赤
9日	木		八白
10日	金		九紫
11日	土	陰遁	九紫
12日	日		八白
13日	月		七赤

日盤にはときどき、「陽遁」「陰遁」という表記が出てきます。これは年盤や月盤にはありません。日盤特有の法則です。

これは、今まで「陽遁（ようとん）」とあって、中宮の九星が、一白水星→二黒土星→三碧木星→四緑木星→五黄土星→六白金星→七赤金星→八白土星→九紫火星 という順番で数字がどんどん上がって回ってきていたところ、この「陰遁（いんとん）」のタイミングで、中宮の九星が、九紫火星→八白土星→七赤金星→六白金星→五黄土星→四緑木星→三碧木星→二黒土星→一白水星 という順番で数字がどんどん下がって回るように、流れが変わりましたよ、という意味です。

1年に1回6月頃に「陰遁」を向かえて、12月頃に「陽遁」を迎えます。

なぜ日盤だけにそのような法則があるのかについては、複雑な原理があるのでここでは説明を省きますが、法則として存在することだけで結構ですので、覚えておいてください。

尚、かつて「陰遁」しかない日盤が出回っていた時期があったのですが、これは全くのデタラメですのでご注意ください。

●日盤の活用方法

日盤の影響を受けるのは、

- 1) 200 km以内の日帰り旅行
- 2) 海外旅行の場合、自宅から空港までの方位
- 3) 日帰りの通院
- 4) 朝外出をして最初に行く場所

です。

まず 1) の旅行についてですが、基本的に自宅から200 km以内の近距離だけが影響範囲となります。ただし、200 kmを超える旅行の場合も、日盤吉方位に合わせることができればさらに効果的です。

また、200 km以内でも宿泊を伴うと少し月盤の影響を受け始めますが、あくまでもメインは日盤です。

2) の海外旅行や、500 kmを超える遠距離の国内旅行の場合ですが、これは最終目的地の方位は日盤の影響を一切受けません。そのため、日盤そのものを見ないで出発をして結構です。どうしても日盤が気になる・・・という場合は、強いて言えば自宅から見て、空港までの方位を日盤吉方位に合わせることができれば、旅程がスムーズにすすむでしょう。

日盤が活躍するのは3) と4) です。

まず3) の通院ですが、ちょっと風邪をひいて内科に行くとか、耳鼻科、眼科に行くなどの日常的な通院の場合は、日盤吉方位だけ合わせれば十分です。

もっと何ヶ月も通院が必要になる病気や怪我の場合は月盤吉方位も合わせてください。そしてすでにお伝えのとおり5年を超える通院になる場合は年盤吉方位に合わせます。

その他、整骨院やマッサージ、美容院、散髪、買い物、ジョギング、映画鑑賞、友人との飲み会、商談など、あらゆる場面で**日盤吉方位**に合わせるように習慣づけをしておく、少しずつプラスの波動が心身に蓄積されていきます。

日盤の効果は月盤や年盤と比べますと**ずっと小さい**ですが、毎日のことですから回数が多くなりますので、ボディブローのように徐々に効いてきます。

日ごろから日盤吉方位を使って**吉体質**をつくっていると、いざというときに月盤吉方位や年盤吉方位の旅行や引越しをするチャンスが巡ってきやすくなります。

そういった意味では、生活に支障がない範囲で、可能なところで**日盤吉方位**を取り入れておいてください。

●日盤吉方カフェ

朝起きて身支度をした後に外出をされますね。会社に行く人もいらっしゃる、学校に行く人もいらっしゃるでしょう。

そのとき、家を出てそのまま会社や学校に向かうのではなく、その日の**日盤吉方にあるカフェ**に立ち寄って、最低30分過ごすようにしてください。

カフェはご自宅から最低でも1 km以上離れた場所を選びます。カフェに到着するまでの間、外出先では一切、食べ物・飲み物は口にしません。

カフェについたら**「火」と「水」のエレメント**を吸収させます。

つまり、その場で**ガスか電気**を使って調理をしたもの。その場の**水道の水**を使った飲み物あるいは食べ物を口にすること。これがポイントです。

ホットコーヒーであればどのようなお店でも、そのお店の**お水**をつかって、そのお店の**ガスか電気**で沸かしているはず。 (電気も「火」のエレメントとなりますのでOK)

しかしアイスコーヒーの場合には、もともとパックに入った冷やしたコーヒーをそのまま注ぐだけというお店も多いので、その場合はその日盤吉方位の「火」

も「水」も得ていませんので不可です。

カフェがない場合は、コンビニのカフェマシンのコーヒーでも結構です。高級なカフェと効果は変わりません。もちろん、コーヒー以外に食べ物を一緒に注文しても結構です。

とにかく新聞や本を読んだり、スマホを操作したりして30分以上その場で過ごしてください。（コーヒーは少しずつ飲んで結構です。）コーヒーが嫌い・・・という方は紅茶とか日本茶を出すお店をチェックしておくといいですね。

毎日行なう必要はありませんが、週に4日くらいできると、2ヶ月くらいですっかり体質が吉体質に変わってきます。

ただし、生活に支障が生じるような時間配分だったり、無理なルートだったりした場合にはストレスが右脳の活性化をさまたげますので避けてください。あくまでも、仕事や生活に支障がなく、ゆっくりリラックスしながらカフェで過ごせる場合に限ります。

なかなか時間が取れないという方は、この後に説明をいたします秘術（同会吉方や輪重吉方）のときだけ、実践されても良いでしょう。

少しずつ吉体質を形成していくことは、あとあと大きな吉方位を取るチャンスをつかむ意味でも効果的ですので、ぜひ機会がありましたら実践されてください。

運気が不安定な人がいきなり強い吉方位をとろうとして計画をしても、何かの邪魔が入ってその計画どおりにすすまないことが少なからずあります。それは体質的に凶方位に呼ばれてしまっていて、凶方位の用事ばかりが増えていくためです。

計画を邪魔する出来事というのは急に仕事で呼び出されたり、家族が病気になったり、突然、冠婚葬祭が入ったりなどです。特に大三合吉方や同会吉方、輪重吉方といった究極の吉方位の場合、それを邪魔する力も大きくなります。

6. 刻盤の使い方

いよいよ「刻盤」の説明をいたします。

2016年度刻盤(本命星:一白水星、月命星:一白水星)											
日	曜	特記	中宮	北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
2016年		二黒土星	中宮	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
平成28年		申年(丙)		○	歳破/五黄殺		本命殺	○	暗剣殺	○	本命の殺(相生)
				月命星:本命殺				月命星:本命の殺			
2月		二黒土星	中宮	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星
		2月4日18時46分~立春		○	五黄殺		月命殺	○	月破/暗剣殺	○	の殺(相生)
日	曜	特記	中宮	北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)
4日	木		八白	4	2	6	7	3	5	1	9
18:46~19:00	酉	四緑	9	7	2	刻破	3	暗剣殺	8	1	刻命殺
19:00~21:00	戌	五黄	1	刻命殺	8	3	刻破	4	の殺	2	7
21:00~23:00	亥	六白	2	の殺	9	4	5	五黄殺・刻破	1	刻命殺	3
5日	金		九紫	5	3	7	8	4	暗剣殺	6	2
23:00~01:00	子	七赤	3	1	刻命殺	5	五黄殺	6	2	刻破	4
01:00~03:00	丑	八白	4	2	暗剣殺	6	の殺(相生)	7	3	5	刻破・五黄殺
03:00~05:00	寅	九紫	5	3	7	8	4	暗剣殺	6	2	刻破
05:00~07:00	卯	一白	6	暗剣殺	4	8	9	5	五黄殺	7	3
07:00~09:00	辰	二黒	7	5	五黄殺	9	1	刻命殺	6	2	暗剣殺
09:00~11:00	巳	三碧	8	6	7	暗剣殺・刻命殺	1	2	3	4	5
11:00~13:00	午	四緑	9	7	の殺(相生)	2	3	暗剣殺	8	9	1
13:00~15:00	未	五黄	1	8	刻破	3	4	5	6	7	8
15:00~17:00	申	六白	2	9	の殺	4	5	五黄殺	1	2	3
17:00~19:00	酉	七赤	3	1	刻命殺	5	刻破・五黄殺	6	2	4	の殺(相生)
19:00~21:00	戌	八白	4	2	暗剣殺	6	の殺(相生)	7	3	5	五黄殺
21:00~23:00	亥	九紫	5	3	7	8	4	暗剣殺	6	2	1
6日	土		一白	6	4	8	9	5	五黄殺	7	3
23:00~01:00	子	二黒	7	暗剣殺	4	8	9	5	刻破・五黄殺	7	3
01:00~03:00	丑	三碧	8	5	五黄殺	9	1	刻命殺	6	2	4
03:00~05:00	寅	四緑	9	6	7	暗剣殺・刻命殺	2	3	4	5	6
05:00~07:00	卯	五黄	1	7	の殺(相生)	3	4	暗剣殺	8	9	1
07:00~09:00	辰	六白	2	8	刻破	4	5	五黄殺	1	2	3
09:00~11:00	巳	七赤	3	9	の殺	5	6	7	8	9	1
11:00~13:00	午	八白	4	1	刻命殺	6	7	8	9	1	2
13:00~15:00	未	九紫	5	2	刻破・暗剣殺	7	8	9	1	2	3
15:00~17:00	申	一白	6	3	五黄殺	8	9	1	2	3	4
17:00~19:00	酉	二黒	7	4	暗剣殺	9	1	2	3	4	5
19:00~21:00	戌	三碧	8	5	五黄殺	1	2	3	4	5	6
21:00~23:00	亥	四緑	9	6	7	暗剣殺・刻命殺	2	3	4	5	6

「刻盤」はこのようなレイアウトになっています。

一番上はすでに勉強をしました「年盤」部分(背景が黄色)

その下もすでに勉強をしました「月盤」部分(背景が緑色)

です。ここまではよろしいですね。そして、

その日の「日盤」が掲載された後、2時間ごと合計12行の「刻盤」が掲載されています。

5日	金	九紫	5	五黄殺	3	7	8	的殺	4	暗剣殺	6	2	1	日破/日命殺
23:00~01:00	子	七赤	3	1	刻命殺	5	五黄殺	6	2	刻破	4	の殺(相生)	9	暗剣殺
01:00~03:00	丑	八白	4	2	暗剣殺	6	の殺(相生)	7	3	5	刻破・五黄殺	1	8	刻命殺
03:00~05:00	寅	九紫	5	3	7	8	4	暗剣殺	6	2	刻破	3	1	刻命殺
05:00~07:00	卯	一白	6	4	暗剣殺	7	5	五黄殺	7	3	刻破	2	9	刻命殺
07:00~09:00	辰	二黒	7	5	五黄殺	9	1	刻命殺	6	2	暗剣殺	4	8	刻破・的殺
09:00~11:00	巳	三碧	8	6	7	暗剣殺・刻命殺	1	2	3	4	5	6	7	刻破
11:00~13:00	午	四緑	9	7	の殺(相生)	2	3	暗剣殺	8	9	1	2	3	五黄殺
13:00~15:00	未	五黄	1	8	刻破	3	4	5	6	7	8	9	1	五黄殺
15:00~17:00	申	六白	2	9	の殺	4	5	五黄殺	1	2	3	4	5	暗剣殺
17:00~19:00	酉	七赤	3	1	刻命殺	5	刻破・五黄殺	6	2	4	の殺(相生)	9	8	刻命殺
19:00~21:00	戌	八白	4	2	暗剣殺	6	の殺(相生)	7	3	5	五黄殺	1	9	刻命殺
21:00~23:00	亥	九紫	5	3	7	8	4	暗剣殺	6	2	1	8	9	刻命殺

5日	金		九紫
23:00~01:00	子	七赤	
01:00~03:00	丑	八白	
03:00~05:00	寅	九紫	
05:00~07:00	卯	一白	
07:00~09:00	辰	二黒	
09:00~11:00	巳	三碧	
11:00~13:00	午	四緑	
13:00~15:00	未	五黄	
15:00~17:00	申	六白	
17:00~19:00	酉	七赤	
19:00~21:00	戌	八白	
21:00~23:00	亥	九紫	

風水では日にちが変わるタイミングを23時と考えていますので、23時から始まっています。

23時から1時までを「子の刻」(ねのこく)

1時から3時までを「丑の刻」(うしのこく)

のように呼びます。時代劇に出てきそうな呼び方ですね。

2時間単位で方位の吉凶が変わりますので、このように12行になっています。

基本的な見方は同じです。五黄殺や暗剣殺など、おなじみの表記があるかと思えます。1つだけ違うのは、「刻命殺」というところです。これは年盤で言う「本命殺」、月盤で言う「月命殺」、日盤で言う「日命殺」と全く性質は同じです。

吉方位はピンク色で表記していますが、その中は○の場合と★の場合があります。

5日	金	九紫	5	五黄殺	3	○	7	○
23:00~01:00	子	七赤	3	○	1	刻命殺	5	五黄殺
01:00~03:00	丑	八白	4	○	2	暗剣殺	6	的殺(相生)
03:00~05:00	寅	九紫	5	五黄殺	3	★	7	★
05:00~07:00	卯	一白	6	暗剣殺	4	○	8	
07:00~09:00	辰	二黒	7	○	5	五黄殺	9	
09:00~11:00	巳	三碧	8		6	○	1	暗剣殺・刻命殺
11:00~13:00	午	四緑	9	刻破	7	的殺(相生)	2	
13:00~15:00	未	五黄	1	刻命殺	8	刻破	3	○
15:00~17:00	申	六白	2	的殺	9	刻破	4	○
17:00~19:00	酉	七赤	3	○	1	刻命殺	5	刻破・五黄殺
19:00~21:00	戌	八白	4	○	2	暗剣殺	6	的殺(相生)
21:00~23:00	亥	九紫	5	五黄殺	3	★	7	★

○ は通常の吉方位です。そして★は特に吉効果の強い場合を指します。

もちろん日盤よりもさらに影響力の小さい「刻盤」ですから、★の効果も限定されますが、トリガー（引き金）として心身に影響を与えることの多いタイミングでもありますので、例えば現地で重要な打ち合わせをするといった場合、もしも時間帯を選べるのであれば、○よりは★のほうが、より効果的ということになります。

●刻盤にあわせるタイミングについて

刻盤の中に表記されている○や★の吉方位ですが、これは以下のタイミングであわせてください

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1) 現地（到着地）での行動2) 自宅を出発する時間 |
|---|

この2つです。

最も影響が強いのが 1) の「現地（到着地）での行動」です。

たとえば先述しました重要な打ち合わせや商談、そしてプロポーズやプレゼンテーション、宝くじの購入、お水取り、お砂取り、試験、面接、手術などです。

そして、2) の自宅を出発する時間 についてですが、こちらは1) よりも影響力が小さいです。そのため「合わせる事ができれば、合わせたほうが良い」といったレベルであって、ここが凶方位になっていても、現地でしっかり○か★になっていれば大丈夫です。

完璧主義の方は、ここがちょっと凶方位になっていただけでへこんでしまったりしますが、それは過剰な反応です。吉方位であればベストですが、ここが凶方位になっていてもマイナスの影響はありませんので、安心してお出かけください。

●明石標準時と誤差について

日本列島というのは細長いですから、厳密に言いますとすべての都道府県がぴったり同時に**正午**を迎えるわけではありません。

しかし北海道は正午になったけど、沖縄はまだ 11 時半だよ～、なんてことになると生活に支障がありますから、兵庫県の明石市を通過する東経 135 度を基準にして時刻を決めています。（**日本標準時子午線**と言います）

そのため、明石市に住んでいる方が刻盤を見るときは、そのまま 11 時から 13 時という記載があれば、そのまま時計の 11 時から 13 時だと解釈いただいて結構です。



しかし明石市以外の方の場合は僅かに誤差が生じます。

ほんの数分ですから、通常はここまで気にする必要はないのですが、極めて重要な商談とか会議なんかの場合には、誤差を考慮することもあります。

例えば2016年2月4日の東京の**南中時刻**（太陽が真南に来る時刻）は11時55分であるため、東京でお水取りや宝くじ購入をされる場合には実際の時刻よりも5分早い時間に行なうと完璧ということになります。（9時～11時が刻盤上で吉となっていて、そのちょうど真ん中である10時にアクションをおこしたいという場合には、東京では9時55分におこすと最も効果的と言えます）

日本各地の南中時刻の検索方法は以下の**国立天文台のホームページ**を参考にされると良いでしょう。検索可能な場所は日本の主要都市のみですので、アクションをおこす場所の南中時刻が分からない場合には最も近い都市の南中時刻を参考にするか、あるいは各市町村の役所に問い合わせるなどしてお調べください。（当研究所では南中時刻に関するご質問にはお答えできません）



●国立天文台ホームページ <http://www.nao.ac.jp/koyomi/>

※南中時刻が11時台の場合…12時に対して何分早い時刻に南中するかを計算してください。

例えば、11時55分と記載されている場合にはその場所では5分早く時刻が進んでいることがわかります。つまり、時計が15:00と差したときには実際には現地では15:05の時刻となっております。

※南中時刻が12時台の場合…12時に対して何分遅い時刻に南中するかを計算してください。例えば、12時22分と記載されている場合にはその場所では22分遅い時刻が進んでいることがわかります。つまり、時計が15:00と差したときには実際には現地では14:38の時刻となっております。

●さらに効果的な「日盤吉方カフェ」

「日盤」の説明のところで、朝、吉方位のカフェで「火」と「水」のエLEMENTを吸収する方法をご紹介しました。

さらに効果的に行ないたい場合には、日盤でカフェの吉方位を見た後に、さらに**刻盤でも吉方位の時間**に合わせてください。日盤で吉方位となるカフェの候補が複数の方位にある場合には、刻盤が良いほうを選んでください。

7. 効果の現れる時期について

年盤の効果が続くのは60年（実感できるのは13年）、月盤の効果が続くのは60ヶ月、日盤の効果が続くのは60日、刻盤の効果が続くのは120時間（約5日）という点はお伝えしました。

効果の強さは 年盤＞月盤＞日盤＞刻盤 となります。

同じように凶方位を取ってしまった場合の影響も同じ期間続きます。

では、これらの吉方位（凶方位）の影響は、その方位を取ってからどのくらいの潜伏期間を経て、現れるのでしょうか？

これは数字でスパッと表記するのがとても難しいですね・・・

九星気学風水の原理では、

- 1) 取った方位の九星が中宮に回ったとき
- 2) 自分の本命星が中宮に回ったとき

という法則があります。

1) は、例えば北に回った七赤金星の吉方位をとったら、北にある星が中宮に移動するまでに4年かかりますので、年盤であれば4年度の立春（2月4日）、月盤であれば4ヶ月後の月変わり、日盤であれば4日後の23時ということになります。

2) は例えば2016年は二黒土星が中宮の年ですから、二黒土星の人が過去に取った吉方位や凶方位の影響が2016年に出てくるということになります。

しかし、すべてこの原則に当てはめてきっちりと現れるわけではなく、例えば

- 3) すでに過去に他の吉方位を取っていて、その作用が潜伏しており、あとはトリガー（引き金）だけが必要だった場合
- 4) プラス思考やパワーストーンの活用などで体内周波数が高くなっていて、吉体質が形成されている場合

などは、吉方位を取ってすぐにその効果が現れたりします。

逆に凶方位の場合も原則は1)と2)ですが、**アナフラキシーショック**のように、過去にとってしまった凶方位と同じ性質の凶方位をとってしまった場合に、すぐにその凶方位に反応をして、凶作用が出てしまうという場合もあります。

そのため、効果が現れる時期（これを**顕現期**（けんげんき）と言います）の法則はあくまでも1つの目安であって、日ごろから吉体質をつくっていれば、効果の現れも早くなるという点をおさえておいてください。

ただし「**果報は寝て待て**」ではないですが、吉方位を取ったら、あとはあまり**こだわりや執着**をもたずに、天に任せて普段どおりの生活を続けてください。プラス思考を優位にして、マイナス思考をできるだけ消して、ワクワクした気持ちで楽しみながら過ごすことが大切です。

吉方位をとる目的は自分の九星と相性の良い**地磁気**を受けることで、**体内周波数（波動）**を高めるためでした。

当然ながら、吉方位の現地にお金や理想の恋人が待っているわけではありませんね。

大切なのは「**体内周波数（波動）**」です。いくら吉方位を取っても、自ら体内周波数を下げるとな**行動や思考**をしていては、残念ながら吉方位の効果は出ません。

例えばこの後に解説をします**12倍の吉方位**、**60倍の吉方位**を取っても、「 $0 \times 12 \text{倍} = 0$ 」ですし「 $0 \times 60 \text{倍} = 0$ 」です。つまり、いくら倍数が多くてもベースが0（ゼロ）だったら、効果として顕現できないわけです。

「応用九星気学・現代風水研究所」のホームページでも体内周波数の重要性について詳しく触れていますので、ぜひ運気のメカニズムの根本原理を理解するために今一度、ご確認ください。

<http://www.take-hope.com/kyusei/contents/O23.html>

以上が「刻盤」の基礎編の説明となります。

どなたでも自力で吉方位の計画ができるようになり詳しく解説をしたつもりです。

それでもいざご自身で計画をされると不安になるかもしれません。

有料にはなりますが、鑑定室のほうで鑑定士による具体的な吉方位検証や解説、質問なども受け付けていますので、不安な方、わからない箇所があるという方は鑑定室も併用して、九星気学風水を習得してってください。

<第2章 応用編—吉方秘術—>

1. 秘術データ部分のレイアウト

それではいよいよ非公開だった「秘術」について解説いたします。
 こちらは「日盤データ部分」だけに掲載しており、「刻盤データ部分」のは掲載していません。

2016年盤と月盤(本命星:一白水星, 月命星:一白水星)										最大吉方位:三碧木星・四緑木星				同命:二黒土星, 輔星:六白金星	
日	曜	時	中宮	北(子)	東北(丑・寅)	東(卯)	東南(辰・巳)	南(午)	西南(未・申)	西(酉)	西北(戌・亥)	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	バイオリズム
2016年	二黒土星(中宮)	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	二黒土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)	
平成28年	申年(丙)	○	高砂/五黄段	本命段	○	暗利段	○	本命約段(輔星)			北	西	年盤月盤の秘術番号なし	2016年 合合合合合(最盛運期)	
2月	二黒土星(中宮)	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	二黒土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)	
2月4日10時46分	立春	○	五黄段	○	月命段	○	月命/暗利段	○	約段(輔星)		東	西	-	-	
3月	一白水星(中宮)	六白金星	四緑木星	八白土星	九紫火星	五黄土星	七赤金星	三碧木星	二黒土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
3月9日12時44分	啓	○	暗利段	○	五黄段	○	月命	○	小児段		東	西	合合合合合(大運吉月)	-	
4月	九紫火星(中宮)	五黄土星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四緑木星	六白金星	二黒土星	一白水星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
4月4日17時26分	清明	○	五黄段	○	約段/土曜約	暗利段	○	小児段	○	月命/月命段	東	西	-	-	
5月	八白土星(中宮)	四緑木星	二黒土星	六白金星	七赤金星	三碧木星	五黄土星	一白水星	九紫火星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
5月5日10時42分	立夏	○	暗利段/小児段	約段(輔星)	○	○	五黄段	○	月命		東	西	-	-	
6月	七赤金星(中宮)	三碧木星	一白水星	五黄土星	六白金星	二黒土星	四緑木星	九紫火星	八白土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
6月5日14時49分	芒種	○	月命	○	五黄段	○	小児段	○	暗利段		東	西	合(吉月)	-	
7月	六白金星(中宮)	二黒土星	九紫火星	四緑木星	五黄土星	一白水星	三碧木星	八白土星	七赤金星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
7月7日0時03分	小暑	○	約段/小児段	月命	○	五黄段	○	土曜約	○	月命段	東	西	-	-	
8月	五黄土星(中宮)	一白水星	八白土星	三碧木星	四緑木星	九紫火星	二黒土星	七赤金星	六白金星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
8月7日10時32分	立秋	○	月命段	○	○	約段	○	小児段	○		東	西	-	-	
9月	四緑木星(中宮)	九紫火星	七赤金星	二黒土星	三碧木星	八白土星	一白水星	六白金星	五黄土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
9月7日12時01分	白露	○	約段(輔星)	○	暗利段	○	月命	○	五黄段		東	西	-	-	
10月	三碧木星(中宮)	一白水星	五黄土星	六白金星	二黒土星	四緑木星	七赤金星	九紫火星	八白土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
10月8日0時03分	寒露	○	暗利段/月命段	○	約段/小児段	○	○	五黄段/約段	○	土曜約	東	西	合合(天運吉月)	-	
11月	二黒土星(中宮)	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三碧木星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
11月7日0時42分	立冬	○	五黄段	○	月命/月命段	○	暗利段	○	約段(輔星)		東	西	-	-	
12月	一白水星(中宮)	六白金星	四緑木星	八白土星	九紫火星	五黄土星	七赤金星	三碧木星	二黒土星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
12月7日0時41分	大雪	○	暗利段	○	八白土星	九紫火星	月命/五黄段	○	○	小児段	東	西	合合合合合(大運吉月)	-	
1月	九紫火星(中宮)	五黄土星	三碧木星	七赤金星	八白土星	四緑木星	六白金星	二黒土星	一白水星	秘術(9-12位)	秘術(12位)	秘術(48位)	本命星:一白水星(二黒同命)		
1月5日12時56分	小寒	○	五黄段	○	約段	暗利段	○	月命	○	小児段	東	西	-	-	

<————基礎データ部分————> <————秘術データ部分————>

「日盤」を開いたとき最初に表示されるデータがこちらでした。
 左側(グリーンの背景部分)は基礎編で説明しました。年盤と月盤ですね。

応用編ではこの表の右側部分、「秘術データ部分」を使います。

秘術(9-12位)			秘術(12位)			秘術(48位)			バイオリズム		
年盤:大三宮(12位)	月盤:同命吉方(12位)	秘術:同命吉方(12位)	年盤:一白水星の2016年	月盤:一白水星(二黒同命)	本命星:一白水星(二黒同命)	年盤月盤の秘術番号なし	2016年	合合合合合(最盛運期)			
北	西	東	西	東	西	東	西	東	西	東	西
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	合合合合合(大運吉月)	-	-	-	-	-	-	-	-
西南(高砂)10度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	合(吉月)	-	-	-	-	-	-	-	-
西北(高砂)10度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	合合合合合(大運吉月)	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	合合合合合(大運吉月)	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	合合合合合(大運吉月)	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
月盤:天運吉方(9位)	月盤:同命吉方(12位)	年盤:秘術吉方	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東	西	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 秘術の種類

今回ご紹介します秘術は以下の6種類です。

大三合吉方（だいさんごうきっぽう）
天道吉方（てんどうきっぽう）
同会吉方（どうかいきっぽう）
輪重吉方（りんじゅうきっぽう）
大天道吉月（だいてんどうきちげつ）
大同会吉日（だいどうかいきちじつ）

似たような名前でちょっとわかりにくいですね。先に2つのグループに分けます。

（吉方位系）

大三合吉方
天道吉方
同会吉方
輪重吉方

（吉日系）

大天道吉月
大同会吉日

まず（吉方位系）の4種は、どの方位が吉方位になるかを示すものです。今まで習得した吉方位と同じ考え方ですね。それが特に強力な吉方位になるというものです。

そして（吉日系）の2種ですが、これはどの方位が「吉」でどの方位が「凶」といった方位ごとの吉凶区分ではなく、運気の流れが非常に良い月・あるいは良い日を意味します。

3. 大三合吉方

最初に「大三合吉方」の説明をします。

秘術(3-12倍)	秘術(12倍)	秘術(60倍)
年盤:大三合(12倍)	年盤:同会吉方(12倍)	一白水星の2016年
北	西	年盤月盤の輪重吉方なし

この表の一番左側。秘術(3-12倍)と書かれています。
これは少しわかりにくい表記ですが、

「大三合吉方」は通常の吉方位の12倍の効果があって、この後に説明をします
「天道吉方」は通常の吉方位の3倍の効果があります、という意味です。

この行には、「大三合吉方」と「天道吉方」の両方が混在して記載されているので、このような書き方になってしまいました。

とにかく「大三合吉方」は12倍の効果なんだということを覚えてください。

12倍です。すごいですよ、12倍！

基礎編でやりましたピンク色の背景の○のところ、つまり通常の吉方位の12倍です。それだけ強い周波数が心身に伝わるわけですから、今までなかなか吉方位の効果が顕現しなかったという人でも、目に見える反応が出るはずですよ。

また、過去に凶方位をたくさんとってしまっていて、いわば“運気の借金生活”を送っている人でも、いっきに“運気のプラス生活”に転換することができます。

しかしこの「大三合吉方」の難点は、年盤にしか現れないというところですよ。
上の例を見ると「北」と書かれていますね。つまり、1年を通じて「北方位」は12倍の吉方位ですよ、という意味なのですが、年盤ですから

- 1) 引越し(1km以上)
- 2) 遠距離の旅行(500km以上)
- 3) 5年以上の治療を要する通院

でしか使うことができません。(詳しくは基礎編の「年盤の使い方」を参照ください)

しかし運良く引越しをするチャンスがあったり、500kmを超える旅行のチャンスがあったりする場合には、**すさまじい吉効果**ですので、ぜひ狙ってください。

500kmを超える旅行なら簡単に行かれそう！と思われた方もいらっしゃるかと思います。500kmと言えば(繰り返しになりますが)東京から岡山の距離ですからね。

しかしこの「**大三合吉方**」は毎年巡ってくるわけではありません。その年1年、ずっと「**大三合吉方**」が存在しない年もあります。

つまり、九星によっては以下のように、「-」となっているものがあります。

秘術(3-12倍)	秘術(12倍)
年盤:大三合(12倍)	年盤:同会吉方(12倍)
-	-

残念ながらこの「-」が出てしまった場合には、1年間、「**大三合吉方**」はとることができないのです。

また、たとえ「**大三合吉方**」があったとしても、新潟にお住まいの方が「北」に500kmとなった場合には、もう観光で行く場所が存在しない・・・という地理的な制約も発生します。

そのため、とれそうで結構とれない吉方位となります。

尚、年によっては、

秘術(3-12倍)	秘術(12倍)
年盤:大三合(12倍)	年盤:同会吉方(12倍)
東南(東寄り30度)	-

のように、「**東寄り30度**」といった条件がつくことがあります。

「東南」という方位は通常、「辰の方位」と「巳の方位」が合併した「巽（たつみ）」の方位で、範囲は60度です。

しかしこの大三合吉方については60度すべての範囲ではなく、その中の東に近い側30度だけです、という意味になります。（この例では「辰の方位」のみ）

そのため地図を見たときに、本来は60度の「東南方位」を半分にして、東寄りとして書いてあれば東に接した30度を使って、南寄りとして書いてあれば南に接した30度を使ってください。

ちなみに「三合法」という方位術をご存知の方もいらっしゃるかと思います。木局三合、火局三合、金局三合、水局三合とって、エレメントの同じ吉方位を3つとると、そのエレメントの性質が強まるという手法です。（ご存知ない方は特に覚えなくて大丈夫です）

昔はこの方法も有効でしたが2003年から風水暦「八運」になってからは、1種類のエレメントに特化した吉方取りが有効にならなくなりましたので、今はこの「三合法」は使いません。

その代わり、3合の中でも特に突出した波動を出している1つの方位に焦点を当てて、その方位を取る手法が有効になっています。それが「大三合吉方」です。

木局三合、火局三合、金局三合、水局三合のエレメントを統一して、仕事のチームを作ったり、人事異動をさせたりする方法は「八運期」の現代でも大変有効な手法ですが、1人で吉方位を取る場合には「三合法」ではなく、「大三合吉方」だけを狙うようにしてください。

●秘術の威力が強すぎて、害はないの？

12倍とか、この後出てくる60倍といったすさまじい吉方位を取ってしまうと、身体がついていられないのではないかと。そんな疑問もわいてくるかもしれませんが、確かに好転反応として心身がちょっと落ち着かなかったり、一時的に運気が安定しなかつたりすることもあります。身体が準備するのに少し時間がかかるためです。しかし、あくまでも一時的であり、運気のベクトルは完全に良い方向に向いています。そのため、強い吉方位を取った後、多少の不安定期があったとしても、気にせずとった吉方位を信じて、ワクワクした気持ちで前向きに過ごしてください。

極端な例を挙げると、例えば人通りの少ない、シャッター通りと言われるような商店街の隅で**団子屋さん**をやっていたとします。しかし**強い吉方位**を取ったら、**立ち退き**の話がきてしまいました。地域の人のために細々と団子屋をやるのが最大の幸福と感じていたとしたら、この立ち退きの話は最大の**凶作用**に感じてしまうかもしれません。

しかし、実はそのままこの商店街で商売を続けても未来はありません。立ち退きのオファーを渋々受け入れたら、駅ビルのテナントスペースを格安で賃貸することができました。結果としては駅前のテナントで再び団子屋を始めて、収入面も将来性もはるかに安定しました。地域の人たちも引き続き買いに来てくれます。なんだか健康になって、心も身体も充実しています。

これはあくまでも端的に表わした事例ですが、結果として立ち退きは**大きな吉作用**だったわけです。

このように、自分にとっては**一見、凶作用**と**思えるような事象**は起こるかもしれません。大きく進むためには、必ず**「変化」**や**「改革」**が伴うからです。

しかし常に**「変化」**を受け入れない**「保守的な考え方」**だと、せっかくの吉効果の芽を摘み取ってしまうことがあります。

吉方位が引き寄せる世界は、今までの価値観では考えられない世界が始まる場合が多いので、いわば**「自分の想定外」**の動きになることがあります。

実は自分で予想できるような世界というのはたかが知れています。厳しい言い方をすると、所詮、自分が予想できるレベルのことでは、今までは成功に変えられなかったわけです。

ぜひ**「一見すると悪くなったように思える事象」**は、短絡的に判断をせず、じっくりと観察するようにしてください。

自分になかった考え方、アイデアにこそ**成功のカギ**が隠されています。価値観の異なる他人がアドバイスをしてくれることも多々あります。ぜひこれから起こる**「変化」**を恐れず、歓迎する気持ちをもって臨んでください。

4. 天道吉方

続いて「天道吉方」の説明をします。

天道吉方は通常の吉方位の3倍の効果があります。

先ほど「12倍」の話をして、今回「3倍」ですから、ちょっとレベルダウンをしたような感じですが、吉方位旅行を3回いくところを1回で済むのですから、結構お得です。

そして、この「天道吉方」は先ほどの「大三合吉方」よりもずっととりやすいんです。

月盤:天道吉方(3倍)
南
月盤:天道吉方(3倍)
西南(南寄り30度)
月盤:天道吉方(3倍)
-
月盤:天道吉方(3倍)
-
月盤:天道吉方(3倍)
西北(西寄り30度)
月盤:天道吉方(3倍)
東
月盤:天道吉方(3倍)
-
月盤:天道吉方(3倍)
-
月盤:天道吉方(3倍)
南
月盤:天道吉方(3倍)
-
月盤:天道吉方(3倍)
-
月盤:天道吉方(3倍)
-

「天道吉方」は月盤にだけ存在します。この表の例では、12ヶ月のうち5つの月でピンク色になっていますね。つまりここが吉効果3倍の「天道吉方」ということになります。

この表を読み解くと、2月の南、3月の西南（南寄り30度）、6月の西北（西寄り30度）、7月の東、そして10月の南の計5つです。

「天道吉方」は「月盤」でしたから、

(強く影響する)

200 kmから500 kmの旅行

5年未満の通院

入学や入社

(影響する)

500 km以上の旅行

1 km以上の引越し

でしたね。影響する範囲がとても広いのが「月盤」でした。

これを「天道吉方」に合わせることができれば3倍です。3倍をバカにしちゃいけないよ。吉体質をつくるスピードが3分の1に短縮できるのですから、人生を有効に使うことができるんです。

この秘術はぜひとりいれてください。

尚、「大三合吉方」のところでも説明しましたが、この「天道吉方」でも、「東寄り30度」といった条件がつくことがあります。

繰り返しになりますが、60度すべての範囲ではなく、その中の東に近い側30度だけですよ、という意味でしたね。

ここはご注意ください。

5. 同会吉方

そして「同会吉方」を説明いたします。

ここまで来ますと、きちんと知っている気学鑑定士や風水師もかなり少なくなります。また、知っていても解釈を間違っているケースがありますので、このマニュアルで正確な同会吉方を理解しましょう。

秘術(12倍)
年盤:同会吉方(12倍)
西
月盤:同会吉方(12倍)
西
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
西南
月盤:同会吉方(12倍)
東南
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
西
月盤:同会吉方(12倍)
-
月盤:同会吉方(12倍)
-

同会吉方は、年盤と月盤の両方にあります。しかも、年盤も月盤もどちらも通常の吉方位の12倍です。年盤だけでなく、月盤にもあるところが嬉しいですよ。使う場面がたくさんありますので。(同会吉方は日盤にもありますが、それについては後述します)

上記の例のように年盤でピンク色になっていましたら、年盤の吉方位として使ってください。引越し、500km以上の旅行、長期通院でしたね。

月盤のところでもピンク色になっていましたら、月盤の吉方位として使います。ルールは同じです。

●同会吉方のねらい目

同会吉方は、大三合吉方や天道吉方と違って、年盤と月盤の両方に存在するのでした。ということは、年盤と月盤で同じ方位の同会吉方が重なるときがあるのです。

例えば上記の例で言いますと、年盤で西が同会吉方です。そして、11月にも月盤で同会吉方が回っています。どちらも「西」ですね。

こんな絶好のタイミングは滅多にありません。この秘術を知っている一部の人は、何年も前から引越しや長期旅行の計画をして、このような奇跡的なタイミングを狙っています。

今ご覧いただいているデータは「日盤」ですから、来年以降の年盤や月盤は掲載されていませんが、応用九星気学・現代風水研究所の公式データ商品「100年方位吉凶表」には、2040年までのすべての年と月の同会吉方も掲載していますので、長期的なプランをたてる方はこちらも併用されてください。

また、この同会吉方は、大三合吉方、天道吉方、そしてこのあと説明をします輪重吉方と重複することもあります。

輪重吉方（60倍）と重複したら、60倍と12倍で・・・もう大変な波動になってしまいますね。

これだけ強い吉方位の場合には、やはり邪魔が入ってなかなかとることができませんが、日ごろから体質を吉体質にしていれば、とるタイミングが巡ってきます。

尚、この「同会吉方」の場合は、「大三合吉方」や「天道吉方」のような「東寄り30度」といった条件はありません。ピンク色で「西南」となっていれば、西南方位60度すべてが「同会吉方」です。そのため、もしも「天道吉方」と重複して、12倍と3倍の両方をとりにいく場合には、「天道吉方」の30度エリアに合わせて目標を決めてください)

そして、残念なことに、本命星が二黒土星と八白土星の人は、この「同会吉方」が巡ってきません。全く「ゼロ」です。なんだかちょっと損をしたような感じがすね・・・しかし、その分、後述します輪重吉方が他の九星よりも少し多く発生しますので、そこで帳尻が合っています。

6. 輪重吉方

さて、秘術吉方4種の中で究極の吉方位とも言える「輪重吉方（りんじゅうきっぽう）」を説明します。

これは通常の吉方位の60倍です。すさまじい威力です。

しかし、これも滅多に現れません。「同会吉方」と同じように日盤にも存在するのですが、最高の力を発揮する年盤・月盤の輪重吉方は、9年周期の風水暦の中でわずか1～2回程度です。

秘術(60倍)
一白水星の2016年
年盤月盤の輪重吉方なし
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-

そのため、年盤・月盤を見ますと、通常はこのように年盤部分は黄色、月盤部分は緑色で、「年盤月盤の輪重吉方なし」とか「-」のように書かれているケースがほとんどです。

これは年盤・月盤において「輪重吉方」はありません、という意味です。こんな年はそれ以外の3種の秘術吉方を使ってください。

では、どんな感じで輪重吉方の表記が現れるかと言いますと、
こんな感じです。

秘術(60倍)
六白金星の2017年
年盤月盤輪重吉方=西北
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
西北
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-
年盤・月盤:輪重吉方
-

これはある本命星の2000年の年盤と月盤なのですが、**西北**方位が輪重吉方であることを示します。それも1年を通じて輪重吉方なのではなく、2000年**8月**だけです。**輪重吉方は1ヶ月限定**ですので、十分に注意してください。(土用期間のある月に発生すると2週間限定の場合もあります)

大三合吉方や同会吉方は、年盤に入っていると1年間ずっとその方位は大三合吉方あるいは同会吉方でしたね。しかし、輪重吉方はルールが異なります。

年盤と月盤が重複したこの1ヶ月（あるいは2週間）のタイミングだけです。

以下のような年盤と月盤の両方の影響範囲に適用できます。

- 1) 引越し（1 km以上）
- 2) 遠距離の旅行（500 km以上）
- 3) 200 kmから500 kmの旅行
- 4) 5年以上の治療を要する通院
- 5) 5年未満の通院
- 6) 入学や入社

こちら「東寄り30度」といった条件はありません。ピンク色で「西北」となっていれば、西北方位60度すべてが「輪重吉方」です。

また、同会吉方や天道吉方、大三合吉方と重複して倍増するケースもあります。

この「輪重吉方」を使いこなしている気学鑑定士はほとんど現存しないですし、初めて聞く方がほとんどだと思います。

皇族や世襲議員、代々続く老舗の会社や店舗では、極めて計画的にこの「輪重吉方」を使って子孫の育成を行なっています。

当然、これだけの強烈な吉方位ですから、綿密に引越しの計画をしてもそれを中止せざるを得ないような（もしくは時期をずらさざるを得ないような）邪魔が入る可能性はありますが、日ごろから日盤を使って吉体質をコツコツつって、いつか「輪重吉方」に挑戦していただきたいと思います。

尚、こちら「日盤」には、来年以降の年盤や月盤は掲載されていません。応用九星気学・現代風水研究所の公式データ商品「100年方位吉凶表」には、2040年までのすべての年と月の輪重吉方も掲載していますので、長期的なプランをたてる方はこちらも併用されてください。

7. 日盤部分の同会吉方・輪重吉方

ここまで年盤・月盤における秘術について説明しました。

やはり引越しや旅行のように影響力の強い吉方位は年盤と月盤を使うのでしたから、しっかり年盤と月盤の活用法を習得する必要があります。

表をご覧くださいと気がつくかもしれませんが、

同会吉方 と 輪重吉方

は日盤にもあります。

以下は日盤部分の例ですが、

2月	二黒土星中西	七赤金星	五黄土星	九紫火星	一白水星	六白金星	八白土星	四緑木星	三緑木星	月盤:天運吉方(9倍)	月盤:同会吉方(12倍)	年盤:月盤:輪重吉方											
2月4日18時46分~立春	○	○	○	○	○	○	○	○	○	南	西	-											
日	曜	特記	中宮	北(子)	東北(丑寅)	東(卯)	東南(辰巳)	南(午)	西南(未申)	西(酉)	西北(戌亥)	大黒吉方位(二黒四命)	白黒同会吉方(12倍)	月盤:日盤:輪重吉方									
4日	未	金	八白	4	2	暗刺殺	6	約殺(相生)	7	○	3	6	五黄殺	6	1	日命殺	3	日命	3	日命/日命殺	-	-	
5日	申	土	九紫	5	3	五黄殺	7	約殺	8	○	4	7	暗刺殺	8	2	日命/日命殺	4	日命/日命殺	4	日命/日命殺	-	-	
6日	酉	金	一白	6	4	日命/暗刺殺	8	日命	9	○	5	8	五黄殺	9	3	日命	5	日命	5	日命	-	-	
7日	戌	土	二黒	7	5	日命	9	暗刺殺/日命殺	2	○	6	9	暗刺殺	2	4	日命	6	暗刺殺	6	暗刺殺	☆☆☆☆☆	西	-
8日	亥	水	三緑	8	6	日命	1	暗刺殺/日命殺	3	○	7	1	暗刺殺	3	5	日命	7	暗刺殺	7	暗刺殺	☆☆☆☆☆	西	-
9日	子	火	四緑	9	7	約殺(相生)	2	日命	4	○	8	2	暗刺殺	4	6	日命	8	暗刺殺	8	暗刺殺	☆☆	西	-
10日	丑	水	五黄	1	8	日命殺	3	日命	5	○	9	3	暗刺殺	5	7	日命	9	暗刺殺	9	暗刺殺	☆☆	西	-
11日	寅	火	六白	2	9	約殺	4	日命/五黄殺	1	○	1	4	暗刺殺	1	8	日命	1	暗刺殺	1	暗刺殺	☆☆	西	-
12日	卯	木	七赤	3	1	日命殺	5	五黄殺	2	○	2	5	暗刺殺	2	9	日命	2	暗刺殺	2	暗刺殺	☆☆	西	-
13日	辰	土	八白	4	2	暗刺殺	6	約殺(相生)	3	○	3	6	暗刺殺	3	1	日命	3	暗刺殺	3	暗刺殺	☆☆	西	-
14日	巳	火	九紫	5	3	五黄殺	7	約殺	4	○	4	7	暗刺殺	4	2	日命	4	暗刺殺	4	暗刺殺	☆☆	西	-
15日	午	土	一白	6	4	暗刺殺	8	日命	5	○	5	8	暗刺殺	5	3	日命	5	暗刺殺	5	暗刺殺	☆☆	西	-
16日	未	火	二黒	7	5	日命	9	暗刺殺	6	○	6	9	暗刺殺	6	4	日命	6	暗刺殺	6	暗刺殺	☆☆	西	-
17日	申	水	三緑	8	6	日命	1	暗刺殺/日命殺	7	○	7	1	暗刺殺	7	5	日命	7	暗刺殺	7	暗刺殺	☆☆	西	-
18日	酉	木	四緑	9	7	約殺(相生)	2	暗刺殺	8	○	8	2	暗刺殺	8	6	日命	8	暗刺殺	8	暗刺殺	☆☆	西	-
19日	戌	土	五黄	1	8	日命	3	日命	9	○	9	3	暗刺殺	9	7	日命	9	暗刺殺	9	暗刺殺	☆☆	西	-
20日	亥	土	六白	2	9	約殺	4	日命	1	○	1	4	暗刺殺	1	8	日命	1	暗刺殺	1	暗刺殺	☆☆	西	-
21日	子	火	七赤	3	1	日命殺	5	日命/五黄殺	2	○	2	5	暗刺殺	2	9	日命	2	暗刺殺	2	暗刺殺	☆☆	西	-
22日	丑	水	八白	4	2	暗刺殺	6	約殺(相生)	3	○	3	6	暗刺殺	3	1	日命	3	暗刺殺	3	暗刺殺	☆☆	西	-
23日	寅	火	九紫	5	3	五黄殺	7	約殺	4	○	4	7	暗刺殺	4	2	日命	4	暗刺殺	4	暗刺殺	☆☆	西	-
24日	卯	木	一白	6	4	暗刺殺	8	日命	5	○	5	8	暗刺殺	5	3	日命	5	暗刺殺	5	暗刺殺	☆☆	西	-
25日	辰	土	二黒	7	5	日命	9	暗刺殺	6	○	6	9	暗刺殺	6	4	日命	6	暗刺殺	6	暗刺殺	☆☆	西	-
26日	巳	火	三緑	8	6	日命	1	暗刺殺/日命殺	7	○	7	1	暗刺殺	7	5	日命	7	暗刺殺	7	暗刺殺	☆☆	西	-
27日	午	土	四緑	9	7	約殺(相生)	2	暗刺殺	8	○	8	2	暗刺殺	8	6	日命	8	暗刺殺	8	暗刺殺	☆☆	西	-
28日	未	火	五黄	1	8	日命	3	日命	9	○	9	3	暗刺殺	9	7	日命	9	暗刺殺	9	暗刺殺	☆☆	西	-
29日	申	水	六白	2	9	約殺	4	日命	1	○	1	4	暗刺殺	1	8	日命	1	暗刺殺	1	暗刺殺	☆☆	西	-
30日	酉	木	七赤	3	1	日命殺	5	日命/五黄殺	2	○	2	5	暗刺殺	2	9	日命	2	暗刺殺	2	暗刺殺	☆☆	西	-
31日	戌	土	八白	4	2	暗刺殺	6	約殺(相生)	3	○	3	6	暗刺殺	3	1	日命	3	暗刺殺	3	暗刺殺	☆☆	西	-
1日	亥	水	九紫	5	3	五黄殺	7	約殺	4	○	4	7	暗刺殺	4	2	日命	4	暗刺殺	4	暗刺殺	☆☆	西	-
2日	子	火	一白	6	4	暗刺殺	8	日命	5	○	5	8	暗刺殺	5	3	日命	5	暗刺殺	5	暗刺殺	☆☆	西	-
3日	丑	土	二黒	7	5	日命	9	暗刺殺	6	○	6	9	暗刺殺	6	4	日命	6	暗刺殺	6	暗刺殺	☆☆	西	-

この○で囲ったあたりが、同会吉方と輪重吉方の日盤です。

日盤ですから、

- 1) 200 km以内の日帰り旅行
- 2) 海外旅行の場合、自宅から空港までの方位
- 3) 日帰りの通院
- 4) 朝外出をして最初に行く場所

が影響範囲でした。

日盤は年盤や月盤と比べると影響力は小さいですが、それでも同会吉方であれば12倍、輪重吉方なら60倍です。

通常の日盤吉方位に合わせて毎朝カフェに60回通うのと、日盤輪重吉方に合わせて1回だけカフェに行くのと、同じ効果ということになります。コーヒー代もかなり節約できますね。

そして、この日盤輪重吉方は毎年かならず最低でも1日は現れます。

月盤・日盤・輪重吉方
-
-
-
西南
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-
-

こんな感じです。ポツンとピンク色で表示されます。見落とさないようにしてくださいね。

こんな絶好のタイミングには、会社を休んで自宅から200km以内の温泉に日帰り旅行なんていいですね。もちろん月盤も通常の日盤吉方位でしたら、200km以上の遠距離にも行かれます。月盤吉方位であればこの日に出発をして宿泊をして帰ってもいいですね。

応用九星気学・現代風水研究所のスタッフの中には、この日盤輪重吉方にマラソン大会がある場合は、温泉旅行とマラソン出場を兼ねて出かけていたりしています。

ゴルフでもいいですし、海水浴でもリゾートホテルでエステでも結構です。ぜひこの毎年訪れる特別な日は自分のためにご褒美をあげる日にしてください。

8. 大天道吉日

以上で吉方位系の秘術4種の説明を終わりますが、もう2つほど秘術をご紹介します。

(吉日系)

大天道吉月

大同会吉日

というものです。

これは方位とは関係がありません。とにかくその該当月、該当日は運気の巡りが非常に良いので、攻めてください！というものです。

先に、「大天道吉月」を説明しましょう。

大天道吉月は運気の巡りが良い状態が1ヶ月間続きます。

-
-
☆☆☆☆☆(大天道吉月)
-
-
-
☆(吉月)
-
-
-
☆(吉月)
☆☆(天道吉月)
-
-
☆☆☆☆☆(大天道吉月)
-
-

このようにピンクかブルーで表示されています。

そして、

☆☆☆☆☆(大天道吉月)
☆☆(天道吉月)
☆(吉月)
-
-

のように4パターンあります。

☆☆☆☆☆ (大天道吉月)
☆☆ (天道吉月)
☆ (吉月)
—

です。この中で「☆☆☆☆☆ (大天道吉月)」はとにかく運気の流れが良い1ヶ月ですので、この月には事業を始めたり、新しい趣味を始めたり、新しい勉強、出会い・・・ など新たに動き始めるには最適です。

会社設立をこの大天道吉月に合わせている会社社長も密かに大勢いらっしゃいます。

天道吉月と吉月は、☆の数はグンと減りますね。

☆☆ (天道吉月) も運気の流れが良い月ですので、大天道吉月がない年はこちらを動き始めの月として使いましょう。

☆ (吉月) もおみくじで言うところの「小吉」ってところですよ。決して悪い月ではないですから、通院をし始めたり、新しい接骨院に通い始めたり・・・ といった日常的な開始月にはここで十分です。

上級者の方のための補足をいたしますと、☆ (吉月) はいわゆる「線路月」です。そして☆☆ (天道吉月) は同会縁日を指します。☆☆☆☆☆ (大天道吉月) は線路月と同会縁日が重なった月です。流派によって使う言葉が違いますが、性質は同じです。

9. 大同会吉日

そして吉日系秘術のもう1つ。大同会吉日を説明します。

これは日盤の右、日盤同会吉方の左に掲載されています。以下のような表です。

大同会吉日(二黒同会)
-
-
☆☆☆☆☆
-
☆☆
☆
-
-
☆
-
-
☆☆☆☆☆
-
☆☆
☆
-
-
☆
-
-
☆☆☆☆☆
-
☆☆
☆
-
-
☆
-
-
☆☆☆☆☆
-

こちら、先ほど説明しました大天道吉月と全く同じ性質です。なぜか読み方が少し違うのですが、気にしないでくださいね。スペースが小さいので☆マークしか記載していませんが、

☆☆☆☆☆ (大同会吉日)

☆☆ (同会吉日)

☆ (吉月)

—

の4種類で構成されています。やはり ☆☆☆☆☆ (大同会吉日) の日に仕事のアポイントを取ったり、何かの申込みをしたりしてください。運気の流れの良い日に動き始めると、その案件はずっとその良い流れに乗って動き続けます。最初が肝心です。

もちろん先ほど説明しました「大天道吉月」と「大同会吉日」が重複した日は、最高のスタート日ですね。

新築住宅の地鎮祭や棟上式、新車の納車日、難しい手術の日、倍率の高いチケットの申込み日・・・などいろいろ応用ができます。(高額宝くじは、また別の要素が2つ加わりますのでここでは説明ができませんが、高額ではなくナンバーズ4 まででは確率を高める作用はあります)

尚、この「大天道吉月」と「大同会吉日」は本命星が同じ人でも、月命星が異なれば、吉日の設定がすべて変わります。

例えば、1970年に生まれたご夫婦の場合、ご主人が4月15日生まれ、奥様が8月20日生まれだったとします。

その場合、お互いに本命星は三碧木星で共通していますので、通常の吉方位や凶方位、そして大三合吉方、同会吉方、輪重吉方まではすべて同じです。

しかしこのご夫婦は月命星が異なりますので、

月命星：本命殺

月命星：本命的殺

大天道吉月

大同会吉日

の4つは変わりますのでご注意ください。本命星が同じなので1つの日盤を共有して使うことも可能ですが、その場合は、上記の4つだけは使わないようにしてください。

また、1年を通じて、「大天道吉月」と「大同会吉日」が1つも現れないという人もいます。その場合は来年まで待ってください。来年の月盤・日盤には恐らく現れます。

尚、このような「吉日」としては、六曜の「大安」や、暦の「一万粒倍日」などが有名ですが、はっきり申しまして全く効果に関係がありません。

私たちは「大天道吉月」と「大同会吉日」のような「秘術」を密かに使うようにしましょう。

10. 同会と傾斜

表の一番右上に表記しています「同会」「傾斜」の2つを説明いたします。

同会:二黒土星、傾斜:六白金星

普段、吉方位や凶方位を調べる時には使いませんが、この「同会」と「傾斜」というのはあなたご自身の性質を表します。

同会というのは、いわば、活躍する生き方、活躍するステージ を意味します。

例えば本命星が一白水星、月命星が一白水星の人は、同会が二黒土星です。

二黒土星のような庶民的で大衆を相手にした縁の下の力もちのような仕事で一番運気が伸びます、ということが読み取れます。そのため、職業を選ぶときには非常に参考になります。なんととっても用意されたステージですから、ステージに合った生き方をしていれば、強い追い風になります。

しかしこの同会が表わす生き方・ステージは、実は一番苦手な生き方だったりすることが多いんですね。苦手だから遠ざけていると実はなかなか運気の流れに乗り切れないというケースが非常に多いです。

「一見すると嫌いな生き方だけど、実は一番運気を高めてくる生き方」

を示しているのがこの「同会」だと思ってください。すべての同会の性質についてはここでは説明できませんが、機会があれば鑑定室でご質問ください。

そして同会の横に表記されています「傾斜」ですが、これはあなたの本当の姿、本当の性格です。潜在意識を支配する星と言ってもいいでしょう。

上記の例で言えば、本命星が一白水星、月命星が一白水星の人は、傾斜が六白金星です。つまり、潜在意識では六白金星のような完璧主義で理想を追う性質がある、ということが読み取れます。

自分の傾斜を知ることで「**本当の自分**」を知ることができますので、自分の思考や行動のクセを理解することができます。（運気を上げるためにはまずは「**己を知る**」ことが大切です）

そして、相手の傾斜を知ることで、人間関係をスムーズにしやすくします。相手の「**本当の性質**」がわかると、「なぜそういう行動をするのだろう」「なぜそんなことを言うのだろう」といったことが理解できますので、自分の中で**許容範囲**が広がるんですね。会社の人事やプロジェクトチームの構成などにこの「**傾斜**」を使っている会社は密かにたくさんあります。

単純に本命星：一白水星の人は、本命星：五黄土星の人とは仲が悪い・・・といった表面的な相性判断ではなく、もっと本質まで掘り下げた相性判断ができます。

11. 9年周期のバイオリズム

表の説明の最後に、**9年周期のバイオリズム**について触れておきましょう。

風水暦では9年周期で運気の流れを見ます。

例えば日盤の右上に以下のようなバイオリズムの記載があります。

バイオリズム
本命星:一白水星(二黒同会)
2016年 ☆☆☆☆☆☆(最盛運期)

2016年の本命星：一白水星の人は、**☆☆☆☆☆☆ (最盛運期)**ですよ、という意味です。

- ☆ (低迷期)
- ☆☆ (注意期)
- ☆☆☆ (改革期)
- ☆☆☆☆ (良運期)
- ☆☆☆☆☆ (盛運期)
- ☆☆☆☆☆☆ (最盛運期)

と6つの☆でその年の運気の強さを表わしています。1年おきに変わります。

☆ (低迷期)の年はどうしても運気の流れを良くありませんから、吉方位の効果も出にくいですし、凶方位の作用は通常よりも強く出ます。

しかし吉方位の効果がでないわけではありません。**出にくいだけ**ですから、こういう時期こそ吉方位旅行を続けてくださいね。

反対に **☆☆☆☆☆☆ (最盛運期)**は何もしなくても運気の流れが良い年ですから、吉方位旅行や吉方位引越しの効果も強く出ます。

このバイオリズムに縛られ過ぎてはいけませんが、自分の今の運勢を知る目安としてください。

このバイオリズムは自分の本命星がどの方位に位置しているか、によってわかります。

「日盤」を見ていただきますと「年盤部分」に以下のようにありました。

2016年度日盤(本命星:一白水星、月命星:

日	曜	特記	中宮	北(子)
2016年		二黒土星中宮		七赤金星
平成28年		申年(丙)		○

「二黒土星中宮」というところを見てください。これは二黒土星が8方位ではなく、その真ん中の中央に位置していますよ、という意味でしたね。

九星は、北→西南→東→東南→中央→西北→西→東北→南 という順番でまわります。現在「中央」にいる「二黒土星」は翌年「西北」に移動することになります。

それをまとめますと、

北 ☆ (低迷期)
西南 ☆☆ (注意期)
東 ☆☆☆☆ (良運期)
東南 ☆☆☆☆☆☆ (最盛運期)
中央 ☆☆☆☆ (良運期)
西北 ☆☆☆☆☆ (盛運期)
西 ☆☆☆☆ (良運期)
東北 ☆☆☆ (改革期)
南 ☆☆ (注意期)

という運気のバイオリズムとなります。この順番で毎年動きます。

現在、中宮(中央)にいる二黒土星は ☆☆☆☆ (良運期) です。翌年は ☆☆☆ (盛運期) です。

そのようにして9年周期の大雑把な傾向を知ることができます。

しかし、本命星：二黒土星の人、全員が ☆☆☆☆（良運期）かと言うと、もっと複雑なんですね。

本命星が二黒土星であっても、月命星と傾斜は人によって異なります。例えば

本命星：二黒土星、月命星：七赤金星の方は、傾斜が九紫火星です。

そうすると、2016年は

本命星：二黒土星 ☆☆☆☆（良運期）

月命星：七赤金星 ☆（低迷期）

傾斜：九紫火星 ☆☆☆☆（良運期）

ということで、少し ☆（低迷期）の要素が入っています。

年齢が若い10代であれば、月命星の影響力が強いので、☆（低迷期）に引っ張られて、少し運気の伸び悩みがあるかもしれませんが、この人は例えば40代で月命星の影響が少ない年齢になっていれば、潜在能力（＝傾斜）の ☆☆☆☆（良運期）も助けとなって、運気が通常よりもさらに伸びている可能性があります。

バイオリズムのメインはあくまでも本命星ですが、年齢によって月命星や傾斜の影響が全体の2割から3割程度、反映されるとお考えください。

もちろん過去にとった吉方位と凶方位の結果が時間を経て現れますので、もしも過去にとった強烈な凶方位の影響の顕現期と重なってしまったら、思ったよりも運気が安定しない、ということにもなり得ます。

バイオリズムは避けられない絶対的な法則です。

しかし、上手に吉方位を取り入れていると、低迷期のわりには運気をそれほど下げずに過ごすこともできますので、バイオリズムを頭の隅におきつつ、吉方位を取る計画を練っていただきたいと思います。

1 2. 子供の本命星・月命星

最後に日盤を使うにあたっての注意点をご説明します。

●年齢による本命星・月命星の考え方

実は人間は生まれた直後はまだ本命星の影響はほとんどなく、月命星の影響下で身体の波動が機能します。

そのため生まれてから満12歳までは、月命星を本命星として入れ替えて方位を見なければなりません。

13歳の誕生日を迎えたら、それがパッと入れ替わるわけではないですし、子供1人1人の成長や波動状態が異なりますので、どのくらいの期間をかけて月命星が本命星に入れ替わるのかは、判断が非常に難しいのですが、

- 1) 満12歳までは月命星を本命星に入れ替える
- 2) 13歳から19歳までは本命星をメインに見るか、月命星も参考にする
- 3) 満20歳からは本命星を基準にして方位を見る

として考えています。

つまり、例えば2010年11月23日に生まれたお子さんが2016年の日盤を見ると、

本来は、本命星：八白土星、月命星：二黒土星 なのですが、満12歳までは、二黒土星を本命星として方位を見ます。（その場合、八白土星は考慮しなくて結構です）使う日盤も「二黒土星」の日盤を使います。

応用九星気学・現代風水研究所の公式データ商品の中にも、

「月命星が二黒土星の満12歳未満の日盤」

という商品をご用意していますので、年齢が12歳未満の場合には、専用の日盤をお送りしています。

13歳以上で使う大人用の日盤とレイアウトは変わりませんが、

月命星：本命殺

月命星：本命的殺

大天道吉月

大同会吉日

は掲載していません。その点だけご注意ください。あとは、すべて使い方は同じです。

一時期は、12歳以下の場合には年盤の影響は少ないので、年盤を見ないという時代もありましたが、現代では子供もしっかり年盤と月盤も吉方位・凶方位をあわせませす。

そして、13歳になりましたら、本命星に合わせてそのまま日盤を使います。

上記の例、2010年11月23日に生まれた、本命星：八白土星、月命星：二黒土星 のお子さんの場合は、2023年になりましたら、

本命星：八白土星、月命星：二黒土星

という大人と同じ日盤を使ってください。ただし、

12歳まで使っていた

「月命星が二黒土星の満12歳未満の日盤」

もできる範囲で参考にして、2つの盤を見比べて共通した吉方位を取るようにするとさらに吉効果の精度が高くなります。

そして、満20歳を迎えたら、もしくは高校を卒業して社会人になった18歳から、「社会人」として周囲が扱うようになった段階で、完全に

本命星：八白土星、月命星：二黒土星

の日盤だけを取り入れます。少々複雑になりますが、ぜひ気をつけてください。

おわりに

以上が、「刻盤活用マニュアル」の全文となります。
情報量が多く読みにくい部分も多かったかと思いますが、最後までお読みいただきありがとうございました。

非常に難解な方位術であるため、まだまだ不明な点が残っているかもしれません。

調査や検証作業が伴うご質問の場合は鑑定室において有料で鑑定をご依頼いただくかたちになりますが、この「活用マニュアル」の記載の内容で、わからないところがありましたら、Eメールで無料回答いたします。（恐れ入りますが、お電話では質問はお受けしておりません。）

●お問い合わせ先メールアドレス kigaku@i-ave.co.jp
※平日48時間以内にメールにて回答させていただきます

【ご質問方法について】

- 1) 必ずメールの題名を「購入者質問」としてください
- 2) 本文の中に以下の項目を必ず入れて下さい
 1. ご購入頂いた商品名（100年方位吉凶表・日盤・刻盤）
 2. ご購入頂いた年月日
 3. お名前
 4. お住まいの都道府県
 5. 九星の種類（本命星と月命星）
- 3) ご質問内容を具体的にお伝えください（できるだけ箇条書きで）
※内容によってはお答えできないこともございます

この日盤を通じて、皆様の人生の大きな後押しができれば幸甚です。

応用九星気学・現代風水研究所
公式データ商品「刻盤」

発行者 株式会社アイランド・アベニュー
〒142-0051 東京都品川区平塚 3-2-17